

(財)日本ガス機器検査協会検査合格品
日本消防検定協会鑑定合格品

形 式 名 SS-GLB(TH)-2

HF-W4

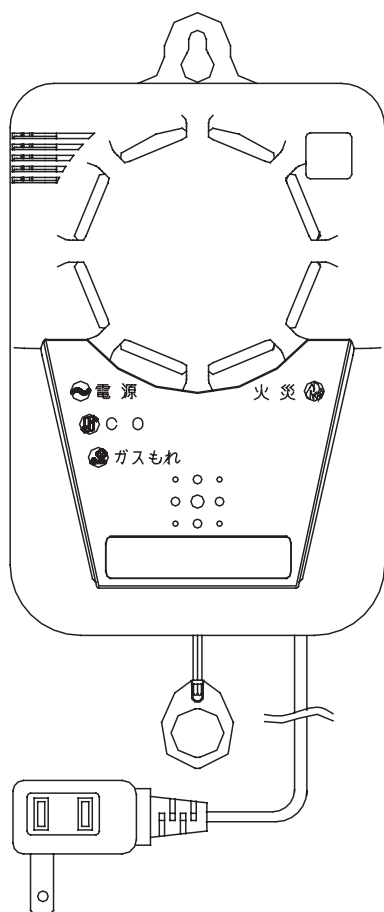
(家庭用)

火災(煙式)・ 都市ガス警報器

(不完全燃焼警報機能付)

取扱説明書

保証書付



- 火災(煙式)・都市ガス警報器(不完全燃焼警報機能付)をお買い上げいただきありがとうございました。
- この取扱説明書は火災(煙式)・都市ガス警報器(不完全燃焼警報機能付)の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容を理解した上で取り扱ってください。
- 本取扱説明書は、取付け後も保証書とともにお手元に保管し、いつでも使用できるようにしておいてください。
- 本書を紛失された場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にお問い合わせください。
- この警報器は火災感知部については自動試験機能付、ガス検知部についてはスイッチ初期点検機能付となっています。
- この警報器は火災などによる煙、都市ガスや一酸化炭素(CO)を検出して警報を発する機能を持っています。警報を発する機能を持っていますが、火災、ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではありません。火災、ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

も く じ

	頁
■ 1. 警報器をご使用になる皆さまへ	1
■ 2. 対象ガス	2
■ 3. 各部の名称と働き	2
お客さま用	
■ 4. 主な特長	4
■ 5. ご使用上の注意	6
■ 6. 予備コンセントの使用方法	8
■ 7. 使用方法	9
■ 警報ランプと音声メッセージ	10
■ 8. 「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯（フラッシュ））	11
■ 9. 「ウーウー 火事です 火事です」と火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの点滅または点灯（フラッシュ））	12
■ 10. ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕または黄ランプが点滅している場合の処置	12
■ 11. 「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」とガスもれ警報を発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯（フラッシュ））	13
■ 12. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と不完全燃焼警報を発している場合の処置（黄ランプ点滅または点灯（フラッシュ））	15
■ 13. ガスもれと不完全燃焼を知らせる警報を交互に発している場合の処置（ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの点滅または点灯（フラッシュ））	17
■ 14. 「ウーウー 火事です 火事です」と火災警報を発している場合の処置（警報ランプ 赤 赤 黄の同時点灯（フラッシュ））	19
■ 15. 「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と連動火災警報を発している場合の処置（火災警報ランプ〔赤ランプ〕の点滅）	20
■ 16. 火災、ガスもれ、不完全燃焼（CO）以外でもランプが点滅したり警報音が鳴動する場合	21
■ 17. 引きひもの操作による点検	22
■ 18. 外部機器と接続する場合	23
■ 19. 警報器を取付けている部屋などで噴霧式殺虫剤を使用されるときをお願い	24
■ 20. 警報器のお手入れ方法	27
■ 21. アフターサービス	28
■ 22. 仕様	29

施工される方及び警報器をご使用になる皆さまへ

■ 施工される方へのお願い	30
■ 23. 設置前のご注意	31
■ 24. 取付位置の確認	32
■ 25. 取付方法	35
■ 26. 作動点検	38
■ 27. 引きひもの操作による最終鳴動原因の表示	44
■ 28. 火災連動入出力機能	45
■ お客さまへのご説明内容	47
■ お客さまへの周知事項	47

■ 1. 警報器をご使用になる皆さまへ

警報器を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書には、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを表しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。
	一般的な禁止
	火気厳禁
	触れるな
	分解禁止
	必ず行う

■ 2. 対象ガス

⚠ 注意

- この警報器は都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）専用の警報器です。
- 都市ガス（空気より軽い12A・13Aガス）供給区域外ではお使いにならないでください。

■ 3. 各部の名称と働き

①電源ランプ（緑）

- 電源を入れてから約1分間、緑ランプが点滅します。
（警報器の安定時間）
- 通常は緑ランプが点灯しています。

②不完全燃焼警報ランプ （CO警報ランプ）（黄）

- 不完全燃焼ガスを検出すると、黄ランプが点滅します。
（低濃度の注意報）
- 不完全燃焼ガスが規定濃度以上になると黄ランプが点灯（フラッシュ）します。（高濃度の警報）

③ガスもれ警報ランプ（赤）

- 都市ガスを検出すると赤ランプが点滅します。（1段目の注意報）
- 都市ガスが規定濃度以上になると、赤ランプが点灯（フラッシュ）します。（2段目の警報）

④火災警報ランプ（赤）

- 火災による煙が規定濃度以上になると、赤ランプが点灯（フラッシュ）します。

⑤警報スピーカ

- 都市ガスのガスもれ警報時には「ピーポーピーポー ガス がもれていませんか」と音声メッセージが流れます。
- 不完全燃焼警報時には「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と音声メッセージが流れます。
- 火災警報時には「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。
- 火災警報と不完全燃焼の複合警報時には「ウーウー 火事です 火事です」と音声メッセージが流れます。
- 他の警報器の火災信号を受けた時には「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。
（火災連動警報時）

⑥ ガス検出部(都市ガス、不完全燃焼ガス)

⑦ 火災感知部(煙感知)

⑧ 引きひも

- 火災警報音、ガスもれ警報音及び低濃度の不完全燃焼警報音を一定時間停止することができます。
(火災警報と不完全燃焼の複合警報及び高濃度の不完全燃焼警報は停止できません。)引きひもを操作することで日常的な点検など様々な機能を確認することができます。詳しくはP22をお読みください。

⑨ 電源プラグ

- 予備コンセントは最大1490Wまでの電気器具を使用できます。

⑩ 電源コード

- 長さ2.7m(約2.4mはケース背面に巻取可能)

⑪ 有効期限表示ラベル

(鑑定合格証票 NSマーク付き)

⑫ 検査合格証

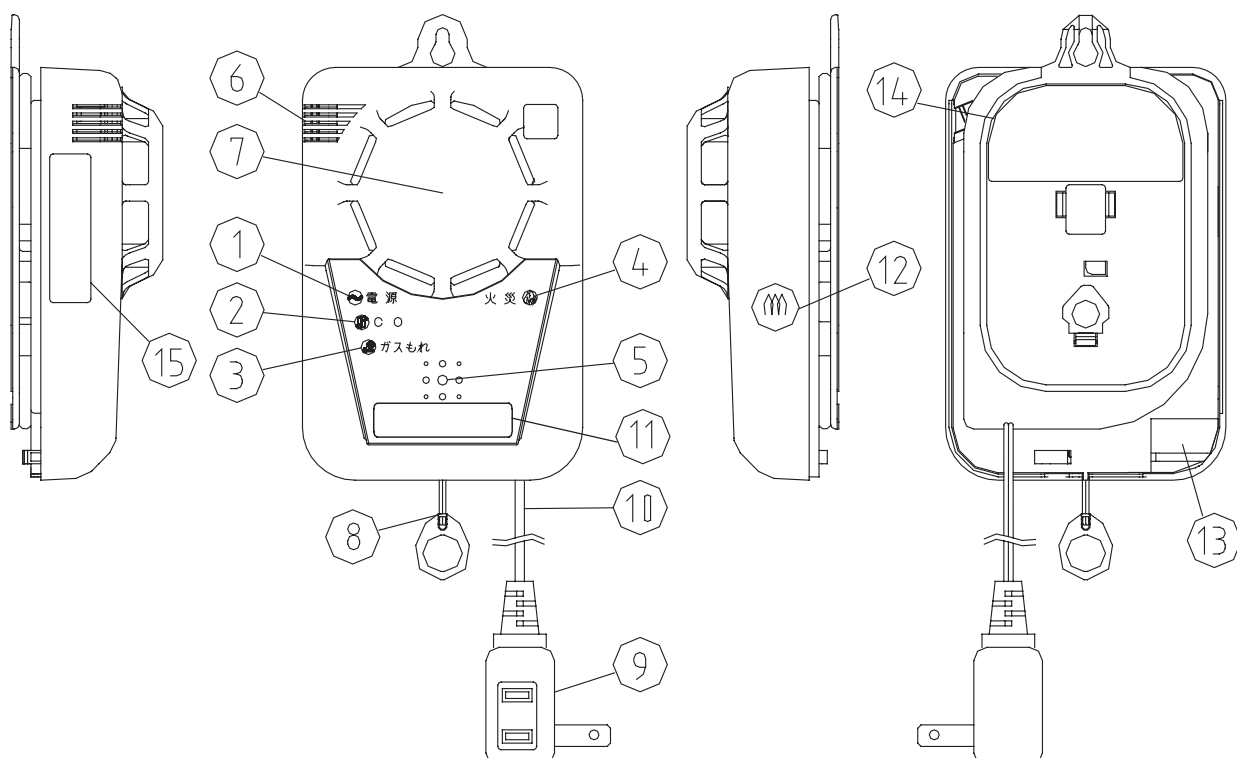
⑬ 保護シール(移報用コネクタ)

⑭ 製造ラベル

⑮ 注意銘板

⚠ 注意

- 引きひもを強く操作しないでください。
(耐荷重: 約3kg)
過度の荷重をかけた場合、故障の原因となります。



■ 4. 主な特長

■ ガスもれ・不完全燃焼警報機能

● 都市ガスがもれた場合

警報器周囲の都市ガス濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

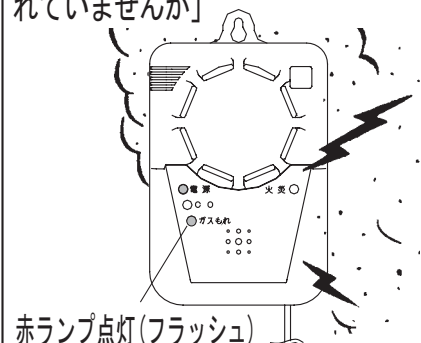
1段階目（注意報）

赤ランプの点滅



2段階目（警報）

赤ランプ点灯（フラッシュ）と音声メッセージ「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」

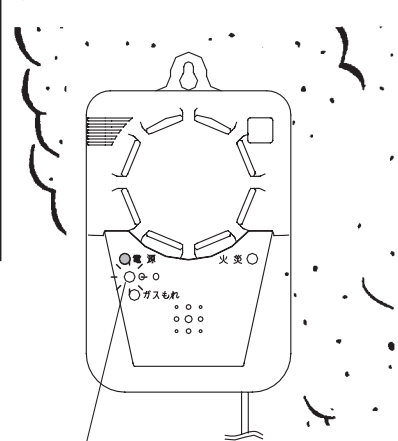


● ガス機器の不完全燃焼が発生した場合

警報器周囲の一酸化炭素(CO)濃度が規定濃度以上になると、右のように2段階に分けて作動します。

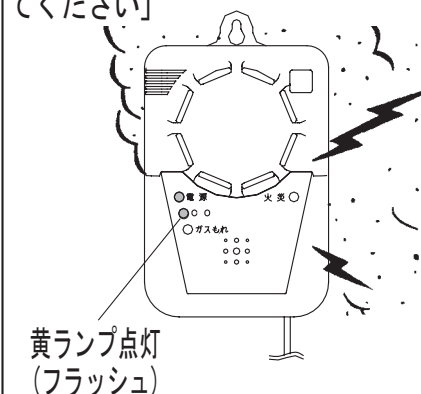
低濃度（注意報）

黄ランプの点滅



高濃度（警報）

黄ランプ点灯（フラッシュ）と音声メッセージ「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」



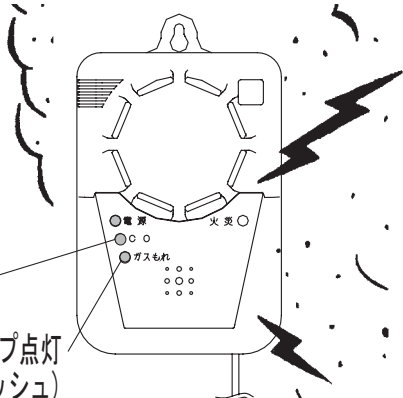
一酸化炭素濃度が低濃度の場合でも約7分間継続して検出した時は、黄ランプ点滅のまま高濃度の音声メッセージが流れます。

● 都市ガスがもれて同時にガス機器の不完全燃焼が発生した場合

赤ランプおよび黄ランプ点灯（フラッシュ）

と交互に音声メッセージ「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」

黄ランプ点灯（フラッシュ）
赤ランプ点灯（フラッシュ）

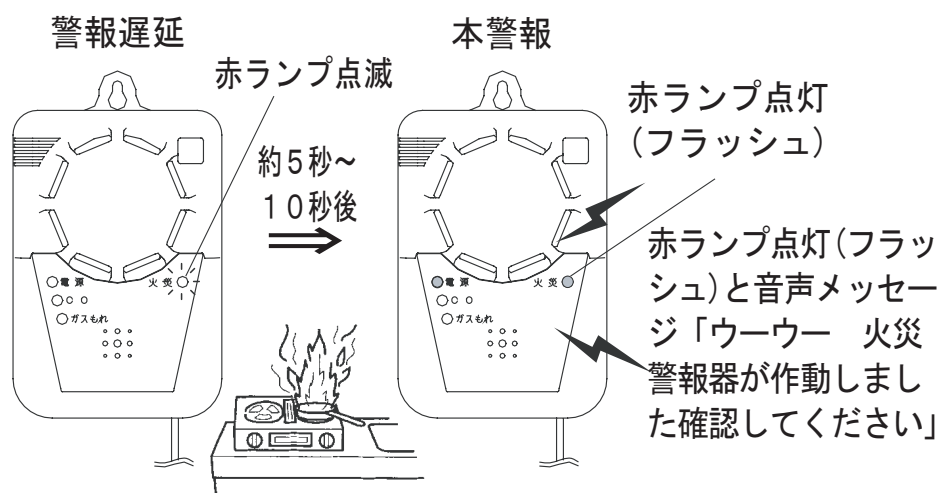


■ガスもれ・不完全燃焼警報連動機器との接続

- 住宅情報盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、専用品(別売品)をご使用ください。
- 戸外ブザーや集中監視盤などを接続して、離れた場所に警報することもできます。ただし、戸外ブザーは専用品(別売品)をご使用ください。
- マイコンメーターに接続しますと、警報を発した時、自動的にマイコンメーターが作動してガスを止めます。ただし、別売りの部品(警報器アダプター)が必要になります。

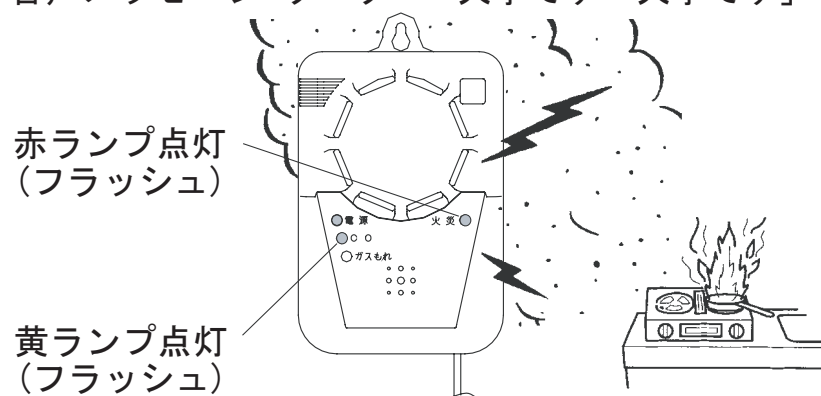
■火災警報機能

●火災による煙が発生した場合



●火災による煙と同時に不完全燃焼ガスが発生した場合

赤ランプおよび黄ランプ点灯(フラッシュ)と音声メッセージ「ウーウー 火事です 火事です」

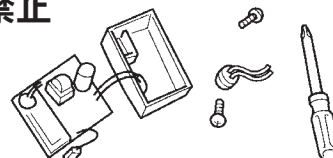


- この警報器は故障を自動的に検知し、お知らせする自動試験機能を備えています。詳しくは、P22.「17. 引きひもによる点検」およびP38.「26. 作動点検」をご覧ください。
- この警報器はいずれかの警報器が作動すると、接続したすべての警報器の警報音を鳴動させることができる火災連動入出力機能を備えています。詳しくは、P45.「28. 火災連動入出力機能」をご覧ください。

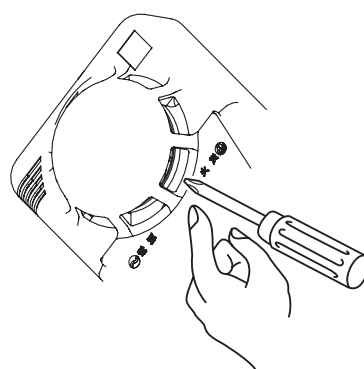
■ 5. ご使用上の注意

⚠ 警告

- 警報器は絶対に分解改造しないでください。また、警報器を落下させたり衝撃を与えるような取扱いはしないでください。
(故障の原因となります。)

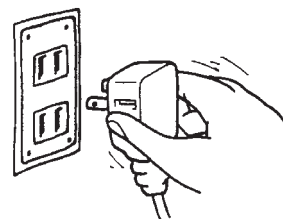


- 火災感知部にはさわらないでください。(火災を感知しなくなるおそれがあります。)

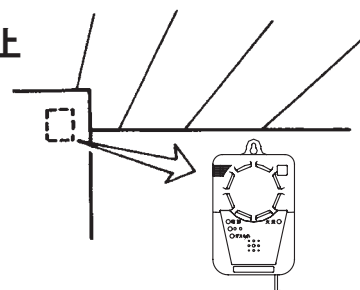


⚠ 注意

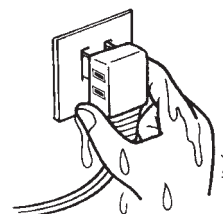
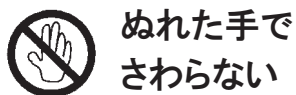
- 警報器の電源プラグは常に通電している専用コンセントに接続し、電源プラグを抜かないでください。(火災が発生していても、またガスもれ、不完全燃焼していても警報を発しません。)



- 警報器は取付位置を移動させないでください。また、警報器の前に物を置いたり、取付けたりしないでください。警報器の位置を変える必要が生じた場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所に依頼してください。
(警報の遅れの原因となります。)



- ぬれた手でプラグおよび予備コンセント部分にさわらないでください。
(感電するおそれがあります。)



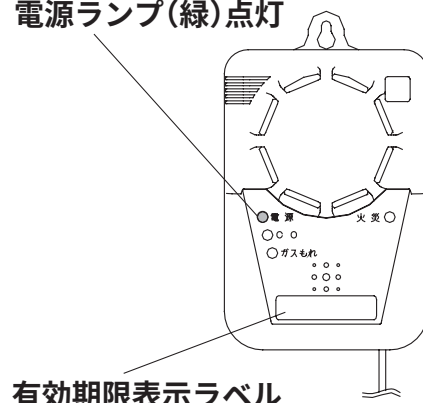
注意

- 日常、電源ランプ（緑）が点灯していることをお確かめください。
- 警報器の有効期限を過ぎていないか、確認してください。警報器本体に有効期限の表示ラベルが貼ってあります。有効期限はお買い上げ後5年です。期限を過ぎたものは規定の警報ガス濃度で警報を発しないなど誤作動のおそれがあります。
- 約5年経過し、引きひもを引くと「取付け後 5年経過しています」と音声メッセージが流れます。（通電を続けている場合）



確かめる

電源ランプ（緑）点灯



有効期限表示ラベル

- この警報器は火災などによる煙、都市ガスや一酸化炭素(CO)を検出して警報を発するものです。換気扇により煙が吸引されるなど、煙感知部の煙が一定の濃度以上ない場合、ガスもれ検出部に都市ガスや一酸化炭素(CO)が一定の濃度以上ない場合、それぞれ火災警報、ガスもれ警報、不完全燃焼警報を発しません。また、火災、ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではなく、それらの損害を防止することを保障するものではありません。火災、ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

- 調理等の煙により警報音が鳴動する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。

- この警報器は、お取付けいただいた場所近くのガスもれや一酸化炭素(CO)には警報を発してお知らせしますが、他の部屋などで発生したガスもれや一酸化炭素(CO)では警報を発しないことがあります。

- 警報器を取付けていない部屋は、火災やガスもれなどの監視はできません。

- 浴室、屋外では使用できません。

- 停電時は作動しません。また、はじめてお使いの場合や、停電後は電源を通じてから約1分間は作動しません。

- 殺虫剤、化粧品などのスプレーを警報器の近くで使用すると、警報音が鳴動する場合がありますが、しばらくすると鳴りやみます。

- 警報器は多少暖かくなりますが、異常ではありません。

- 大鍋などで湯を沸かす際、点火初期時に一酸化炭素(CO)が発生し、不完全燃焼警報を発する場合がありますので、換気扇を回して使用してください。

- 引きひもを強く操作しないでください。（耐荷重：約3kg）
過度の荷重をかけた場合、故障の原因となります。



必ず守る



軽く引く

■ 6. 予備コンセントの使用方法

⚠ 注意

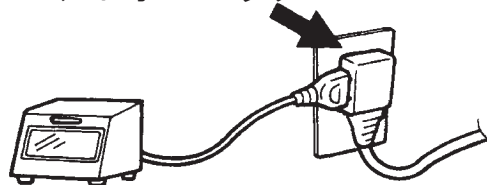
- 警報器以外の電気製品を同時にご使用になる場合は、警報器のプラグは抜かずに、警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）をご利用ください。

ただし、接続できる電気製品は1490W以下です。1490Wを超えると火災発生のおそれがあります。



必ず守る

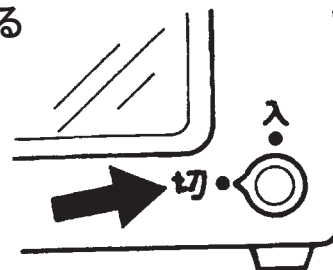
アドオンプラグ



- 警報器のプラグに付属している予備コンセント（アドオンプラグ）に他の電気製品のプラグを抜き差しするときは、接続する電気製品の電源スイッチを必ず「切（OFF）」にしてください。



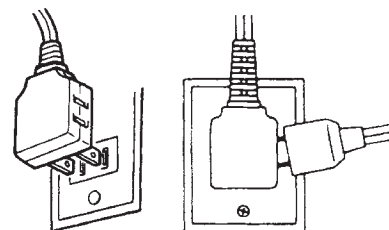
確かめる



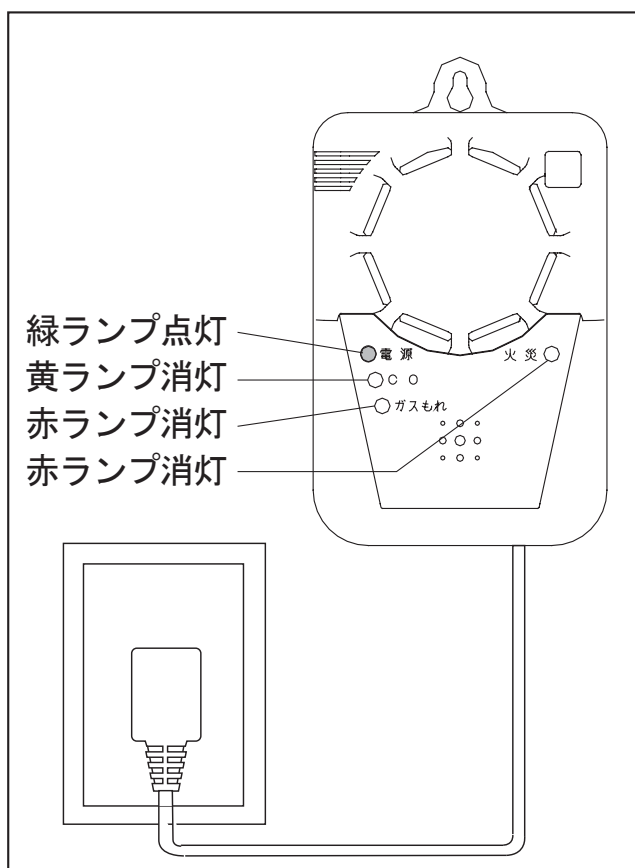
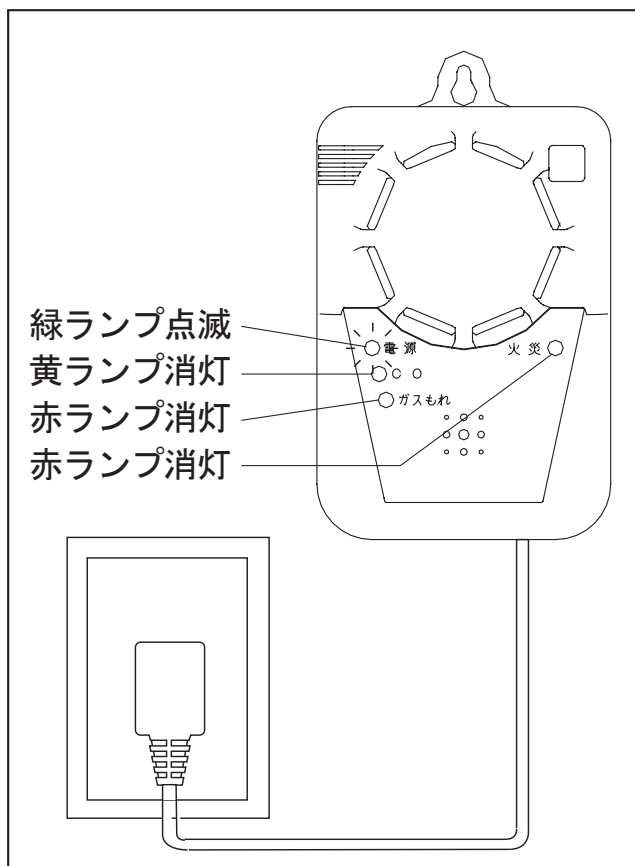
- 警報器のプラグ、他の電気製品のプラグは確実に接続してください。プラグがコンセントに確実に接続されていないと、プラグ部分が加熱し、火災発生のおそれがあります。



禁止



■ 7. 使用方法



- ① 警報器の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

警報器の動作

緑ランプが点滅します。

- ② 約1分間お待ちください。

警報器の動作

約1分間は緑ランプが点滅しています。
この間にガスがかかっても本体は作動しません。（火災警報は作動します）



約1分間後に緑ランプが点灯し、監視状態に入ります。

緑ランプの点滅が止まらない場合は、
警報器の故障が考えられますので、
お買い求めの販売店または東邦ガス
営業所までご連絡ください。

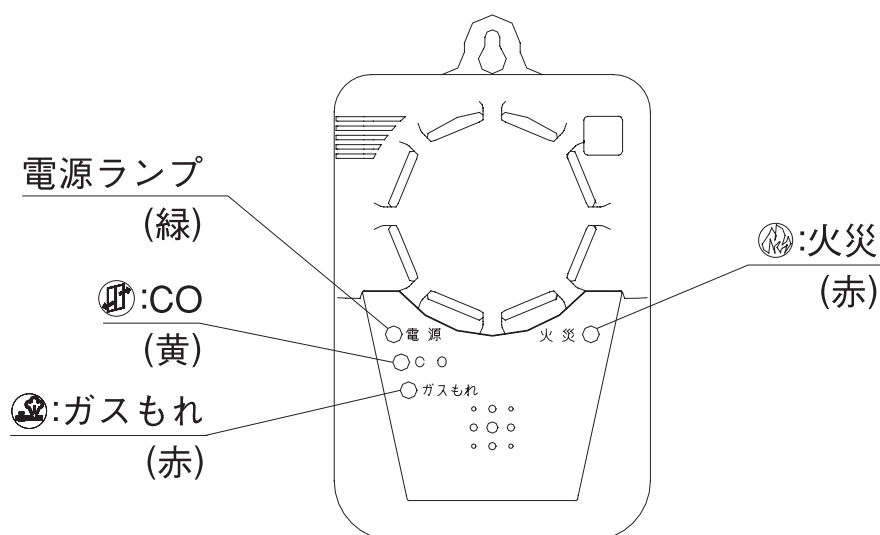
■警報ランプと音声メッセージ

	警報状態			警報ランプ	音声メッセージ
	火災	ガスもれ	CO		
単一検出	○				ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください
		○			ピーポーピーポー ガスがもれていませんか ※1
			○		ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください ※2
複合検出	○	○		 	ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください (火災警報優先)
	○		○	 	ウーウー 火事です 火事です (火災警報優先)
		○	○	 	※1と※2を交互に鳴動
	○	○	○	  	ウーウー 火事です 火事です (火災警報優先)

●火災連動入出力機能をご使用している場合は、以下の警報ランプと音声メッセージとなります。（別の警報器が火災警報した場合）

	警報状態			警報ランプ	音声メッセージ
	連動入力	ガスもれ	CO		
単一検出	○				ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください ※3
複合検出	○	○		 	※3と※1を交互鳴動
	○		○	 	※3と※2を交互鳴動
	○	○	○	  	※3→※2→※3→※1の順の繰り返し鳴動

- ・ 警報ランプはそれぞれ独立して点滅または点灯（フラッシュ）します。
- ・ 音声メッセージは火災警報を優先しています。
- ・ 火災警報とCO警報の複合検出時は、緊急度の高い警報音にしています。

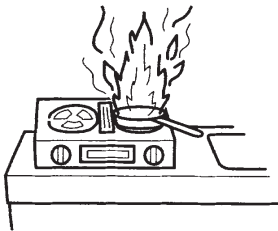


■ 8. 「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ〔赤ランプ〕点灯(フラッシュ))

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

❗ 確認する



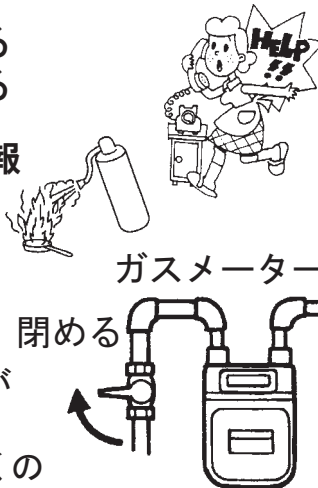
2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。

❗ 連絡する
消火する

● 119番への通報
● 初期消火

❗ 閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



❗ 避難する



※外部機器と連動している場合は、P23. 「18. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

■ 火災以外の煙で警報器が作動した場合の注意

- 火災以外の煙などで火災警報を発している場合は、ガスもれ警報ランプ(赤ランプ)および黄ランプの点灯(フラッシュ)、点滅の有無を確認してください。
- ガスもれ警報ランプ(赤ランプ)もしくは黄ランプが点灯(フラッシュ)または点滅している場合は、P12～P22の処置を行ってください。

❗ 確認する

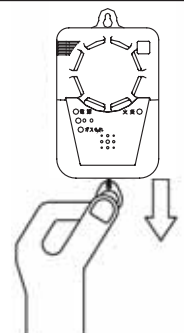
❗ 処置する

※火災警報を発している場合は、火災警報が優先されるため、ガスもれおよび不完全燃焼警報は発しません。(警報ランプ表示は行います。)

※警報器周囲の煙が規定濃度以下になった場合、警報音が鳴りやみ、赤ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■ 警報音を止めるときには

- 引きひもを引けば、約5分間警報音が停止します。周囲の煙濃度が下がらない場合は、約5分後再び警報します。
※引きひもを強く操作しないでください。(耐荷重：約3kg) 過度の荷重をかけた場合、故障の原因となります。
- 煙感知部に息を2～3回吹きかける、警報器をうちわであおぐなどを行えば、煙が抜けて警報器の警報音は鳴りやみます。尚、火災警報ランプ(赤ランプ)は警報開始から煙がなくなるまで点灯(フラッシュ)し続けます。

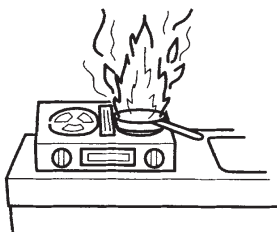


■ 9. 「ウーウー 火事です 火事です」と 火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ[赤ランプ]と黄ランプの同時点灯(フラッシュ))

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

❗ 確認する



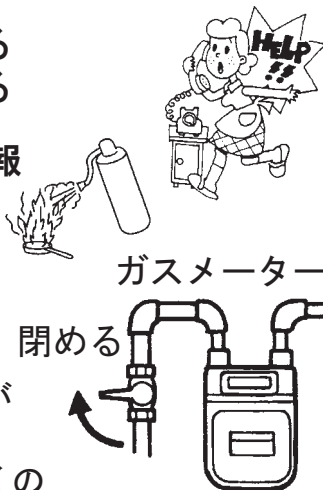
2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。

❗ 連絡する
消火する

● 119番への通報
● 初期消火

❗ 閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、
ガスメーター近くの
メーターガス栓を閉めてください。



❗ 避難する



※外部機器と連動している場合は、P23. 「18. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。
※引きひもによる警報停止は出来ません。

■ 10. ガスもれ警報ランプ[赤ランプ]または 黄ランプが点滅している場合の処置

■ ガスもれ警報ランプ(赤ランプ)または、不完全燃焼警報ランプ(CO警報ランプ)
(黄ランプ)が点滅している場合の処置

● 次の処置をしてください。

ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



室内の空気が汚れた場合にも、赤と黄の
ランプが点滅する場合があります。

※外部機器と連動している場合
外部機器は作動しません。
(警報音を発していない場合)

■ 11. 「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」 とガスもれ警報を発している場合の処置 (ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕点灯(フラッシュ))

■部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

! 危険

火花などによる爆発のおそれがあります。
警報音が鳴動している間は、次のことは絶対しないでください。

マッチやライターなど
火気は使用しないでくだ
さい。



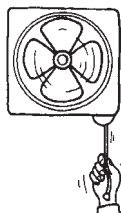
火気厳禁



換気扇、電灯、蛍光灯その
他の電気製品のスイッチを
入れたり、切ったりしない
でください。



禁止



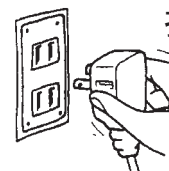
換気扇の
スイッチなど

警報器および電気製品の
プラグをコンセントから
抜かないでください。



禁止

コンセント



抜かない

●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。

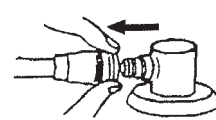


開ける



2. ガス栓、器具栓を閉めてください。

ゴム管接続の場合 ガスコード接続の場合



閉める

コンセント
継手のすべ
りリング(白
色)を手前
に引く

3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求
めの販売店または東邦ガス営業所まで
ご連絡ください。



連絡する

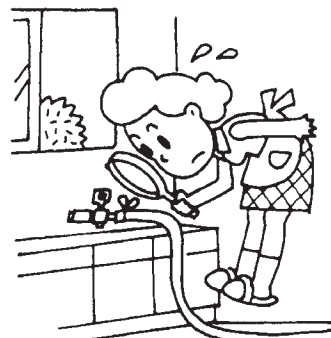


4. ガスが規定濃度以下になれば警報音は自動的に止
まりますので、止まってからガスもれの原因を点検
してください。

ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、
ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられ
ます。



調べる



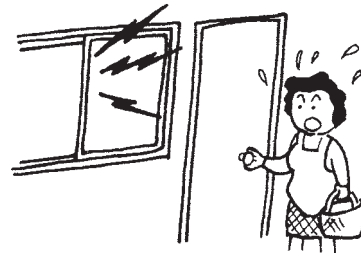
●たびたび警報音が鳴動する場合は、
ガス機器の点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

- もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアを開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

⊘ すぐの入室禁止



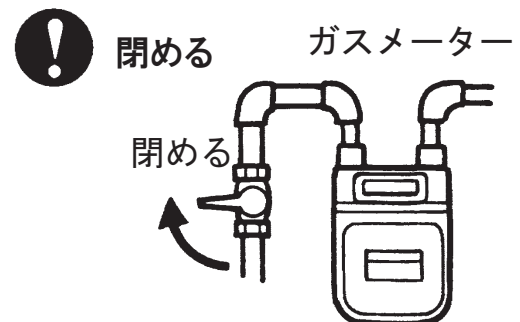
- 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。

⚠ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

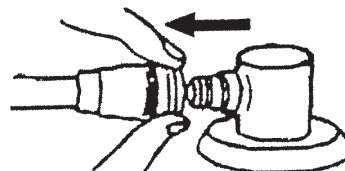


3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

⚠ 閉める ゴム管接続の場合



ガスコード接続の場合



コンセント継手の
すべりリング(白色)
を手前に引く

※外部機器と連動している場合は、P23.「18. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

■もれたガスが規定濃度以下になった場合

- ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■警報音を止めるには

- 引きひもを引けば約5分間警報音が停止します。周囲のガス濃度が下がらない場合は約5分後再び警報します。そのままガス濃度が下がらない場合、2回以上の警報音停止はできません。
- ※ 引きひもを強く操作しないでください。(耐荷重: 約 3 kg)
過度の荷重をかけた場合、故障の原因となります。



■ 12. 「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」と不完全燃焼警報を 発している場合の処置(黄ランプ点滅または点灯 (フラッシュ))

■ 部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

⚠ 危険

- 警報音が鳴動し始めたらすぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。
- 換気をせずにガス機器を使用しつづけると、一酸化炭素(CO)濃度が上昇し短時間で生命に危険な状態になるおそれがあります。

● 次の処置をしてください。

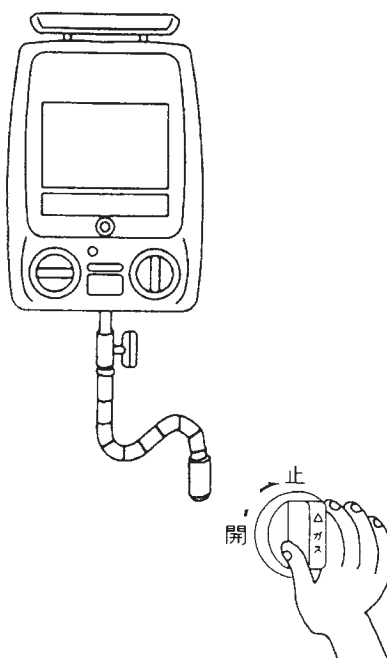
1. ドアや窓を開けて換気してください。

❗ 開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。

❗ 止める



3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

❗ 連絡する



- たびたび警報音が鳴動する場合は、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器が原因で鳴動する場合もありますので、これらの機器も点検を受けてください。

■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

- 一酸化炭素（CO）濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

● 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。



外から開ける

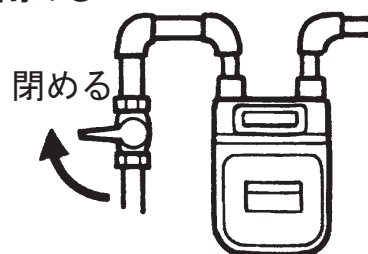


2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



閉める

ガスメーター



3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

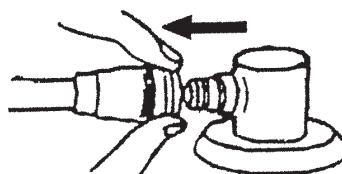


閉める

ゴム管接続の場合



ガスコード接続の場合



コンセント継手の
すべりリング(白色)
を手前に引く

※外部機器と連動している場合は、P23.「18. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。
※引きひもによる警報停止はできません。

■不完全燃焼ガスが規定濃度以下になった場合

- ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■警報を止めるには

- 点検スイッチ(引きひも)を操作すると低濃度警報(黄ランプが点滅)の場合は5分間警報音が停止します。ただし、高濃度警報(黄ランプが点灯(フラッシュ))の場合は警報停止できません。
周囲のガス濃度が下がらない場合は約5分後、再び警報します。そのままガス濃度が下がらない場合、2回以上の警報音停止はできません。

■ 13. ガスもれと不完全燃焼を知らせる警報を交互に発している場合の処置

(ガスもれ警報ランプ〔赤ランプ〕と黄ランプの点滅または点灯(フラッシュ))

■部屋にいた場合で、警報音が鳴動し始めたとき

! 危険

火花などによる爆発または一酸化炭素(CO)中毒を起こすおそれがあります。警報音が鳴動している間は、次のことは絶対にしないでください。

マッチやライターなど火気は使用しないでください。



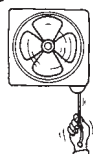
火気厳禁



換気扇、電灯、蛍光灯その他の電気製品のスイッチを入れたり、切ったりしないでください。



禁止



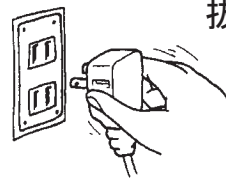
換気扇の
スイッチなど

警報器および電気製品のプラグをコンセントから抜かないでください。



禁止

コンセント



抜かない

●次の処置をしてください。

1. ドアや窓を開けて換気してください。

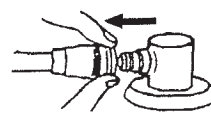


開ける



2. ガス機器の使用を止めてください。
ガス栓、器具栓を閉めてください。

ゴム管接続の場合 ガスコード接続の場合



閉める

コンセント
継手のすべり
リング(白色)
を手前に引く

3. 警報音が鳴りやまなければ、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。



連絡する

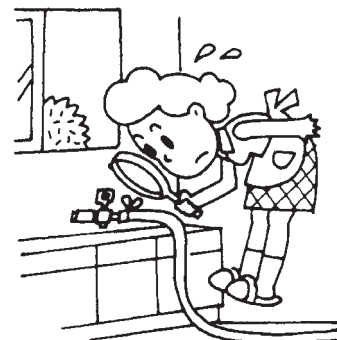


●たびたび警報音が鳴動する場合は、ガス機器の点検を受けてください。

4. ガスが規定濃度以下になれば警報音は自動的に止まりますので、止まってからガスもれの原因を点検してください。
ガスもれの原因として、煮こぼれ、ゴム管のはずれ、ゴム管の亀裂、ガス器具の立ち消えなどが考えられます。



調べる



■部屋にいなかった場合で、室内で警報音が鳴動しているのに気づいた場合

⚠ 危険

- もれたガスの濃度が濃くなっている場合、または一酸化炭素(CO)濃度が濃くなっている場合が考えられますので、すぐには部屋に入らず、外からドアや窓を開ける、メーターガス栓を閉めるなどし、警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

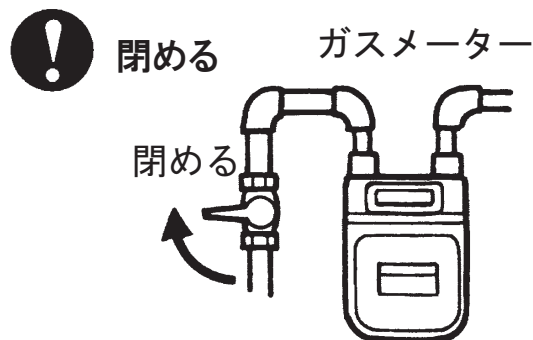
- 次の処置をしてください。

1. 部屋に入らずに、室外からドアや窓を開けられる場合は、開け放して換気してください。

⚠ 外から開ける



2. ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

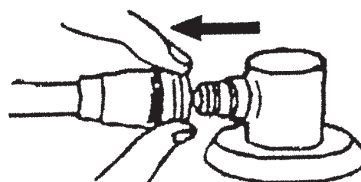


3. 警報音が鳴りやんでから部屋に入り、ガス栓、器具栓を閉めるなどの処置をしてください。

⚠ 閉める ゴム管接続の場合



ガスコード接続の場合



コンセント継手の
すべりリング(白色)
を手前に引く

※外部機器と連動している場合は、P23.「18. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。

■警報を止めるには

- 引きひもを引くと約5分間警報音を停止することができます。約5分後ガス濃度が下がらなければ再び警報します。そのままガス濃度が下がらない場合、2回以上の警報音停止はできません。また、高濃度の不完全燃焼警報(黄ランプの点灯)(フラッシュ)とガスもれ警報が交互に鳴っている場合はガスもれ警報のみ停止することができます。



■ガスが規定濃度以下になった場合

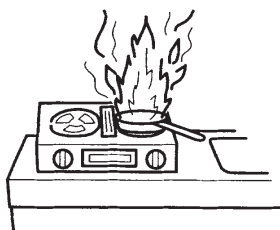
- ガスが規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤、黄ランプが消灯し、緑ランプのみの点灯となります。

■ 14. 「ウーウー 火事です 火事です」と 火災警報を発している場合の処置 (警報ランプ 赤 赤 黄 の同時点灯(フラッシュ))

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

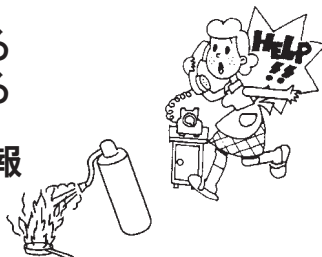
❗ 確認する



2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。

❗ 連絡する
消火する

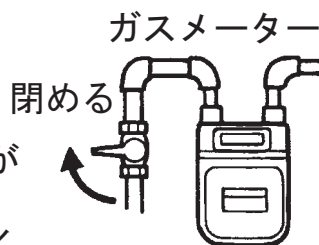
- 119番への通報
- 初期消火



❗ 避難する

❗ 閉める

天ぷら油から炎が出ている場合は、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。



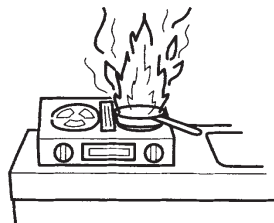
※外部機器と連動している場合は、P23. 「18. 外部機器と接続する場合」をご参照ください。
※引きひもによる警報停止はできません。

■ 15. 「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と連動火災警報を発している場合の処置 (火災警報ランプ[赤ランプ]の点滅)

● 次の処置をしてください。

1. 火元の確認をしてください。

！ 確認する



2. 状況に応じて適切な行動を行ってください。

！ 連絡する
消火する

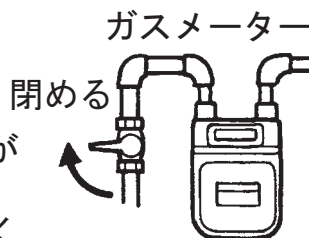
● 119番への通報
● 初期消火



！ 避難する



！ 閉める



天ぷら油から炎が出ている場合は、
ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

※警報停止を行っても火元の警報器および別の警報器の警報音は停止しません。

※火元の警報器の停止操作を行うとすべての警報器の警報が停止します。

ただし、「ウーウー 火事です 火事です」と鳴動している場合は停止できません。

■ 16.火災、ガスもれ、不完全燃焼(CO)以外でもランプが点滅したり警報音が鳴動する場合

お願い

- 火災以外の煙やガスもれ以外でも警報音が鳴動することがありますが、鳴りやみますので警報器の電源プラグは抜かないでください。
- たびたび警報音が鳴動する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

● 火災以外の煙で警報器が作動する場合、原因としては次のようなことが考えられます。

- ・ 調理などの煙がこもったとき。
- ・ 料理に使うお酒やみりん、ワインなどの蒸気がたまったとき。
- ・ 濃厚なたばこの煙を警報器にふきかけたとき。
- ・ くん煙式の殺虫剤が高濃度になったとき。
- ・ 炊飯器や調理による湯気が警報器に直接当たったとき。
- ・ 警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外のとき。
(通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。)

● ガスもれや不完全燃焼(CO)以外で空気がよごれた場合、原因としては次のようなことが考えられます。

- ・ 料理に使うお酒やみりん、ワインなどの蒸気がたまったとき。
- ・ 湯沸器を使用中、換気が十分でなかったとき。
- ・ ガスコンロの着火ミスがあったとき。
- ・ 殺虫剤スプレー、ヘアスプレー、化粧品スプレーなどを使用したとき。
- ・ 塗料、シンナー、ベンジン、アルコール系消毒液などを使用したとき。
- ・ 整髪料、除光液などを使用したとき。
- ・ フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤など使用したとき。
- ・ 自動車の排ガスが室内にこもったとき。
- ・ 炭火や練炭を使用したとき。
- ・ 濃厚なたばこの煙を警報器にふきかけたとき。
- ・ くん煙式の殺虫剤が高濃度になったとき。
- ・ 石油ストーブの点火時、消火時。
- ・ その他、石油系溶剤が含まれるもの、ガスを使用した噴霧剤が含まれるものを使用したとき。
- ・ 警報器の電源電圧が通常の電圧範囲外のとき。
(通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。)
- ・ 長い間閉め切られたお部屋に設置されたとき。
- ・ 建材などから発生する成分が室内にこもったとき。

このような場合は、ドアや窓を開けて、しばらく換気続けると、ランプの点滅は止まります。

ドアや窓を開けて換気してください。

！ 開ける



●故障表示について

- ・本警報器の機能に異常がある場合には、緑ランプが早く点滅します。1分以上止まらない場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
- P41をご参照の上、本体にある引きひもによる作動点検を行って下さい。

■ 17. 引きひもによる点検

●引きひもを軽く操作すると、警報器が「ピッ」と鳴って簡単に機能点検ができます。引きひもを操作してから1秒以内に離すと「正常です」と鳴って点検が終了します。故障が検出された場合には電源（緑）ランプが早く点滅し、引きひもを操作すると「ピッピッピッ 警報器故障です 販売店に連絡してください」の音声メッセージが流れますので、お早めにお買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

■ 18. 外部機器と接続する場合

■外部機器と連動接続する場合は下記の対応表を参照してください。

上段 ○：連動可能

×：連動不可能

△：警報器アダプターが必要

下段 警報音が鳴動し始めてから各機器が作動するまでの遅延時間です。

この遅延時間は連動機器によって異なります。

警報の種類 外部出力信号 連動機器	警報時の動作	火災	ガスもれ	C0	備 考
		有極性 オープンコレクタ	DC12V	DC18V	
		赤・灰線	白・灰線		
戸外ブザー	警報音が鳴動 します	×	○	○	ガスもれ、C0 警報用
		約45秒			
移報ブザー	警報音が鳴動 します	○	△	△	火災警報用
		即時	約45秒		
マイコンメーター	ガスを 止めます	×	△	△	
		約45秒			
住宅情報盤	警報表示および 警報音が鳴動し ます	○※1	○	○	
		即時	約45秒		
集中監視盤	警報表示および 警報音が鳴動し ます	○※1	○	○	
		※2	※2		

※1 消防用設備等の場合は検定品をお使いください。

※2 機器の設定により、遅延時間が異なります。

⚠ 注意

1. ガスもれ、不完全燃焼警報外部出力（白・灰）は極性がありますので、外部機器と接続される場合はご注意ください。
2. 住宅情報盤および集中監視盤への接続は、各機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づき行ってください。
3. 連動機器では、ガスもれと不完全燃焼の警報は判別できません。住宅情報盤には判別できるものがあります。
4. 遅延時間は一般的な値です。詳しくは各機器の取扱説明書をご参照ください。
5. 連動機器は専用品をお使いください。（集中監視盤を除く）
6. 外部連動については、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご相談ください。

■ 19. 警報器を取付けている部屋などで 噴霧式殺虫剤を使用するときのお願い

■ 警報器が噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報音が鳴動する場合があります。
次の処置を行っていただくと、警報音が鳴動するのを防ぐのに効果があります。

1. コードを巻取部から引き出して伸ばし、安定した所に置ける場合には、下記の手順で処置してください。

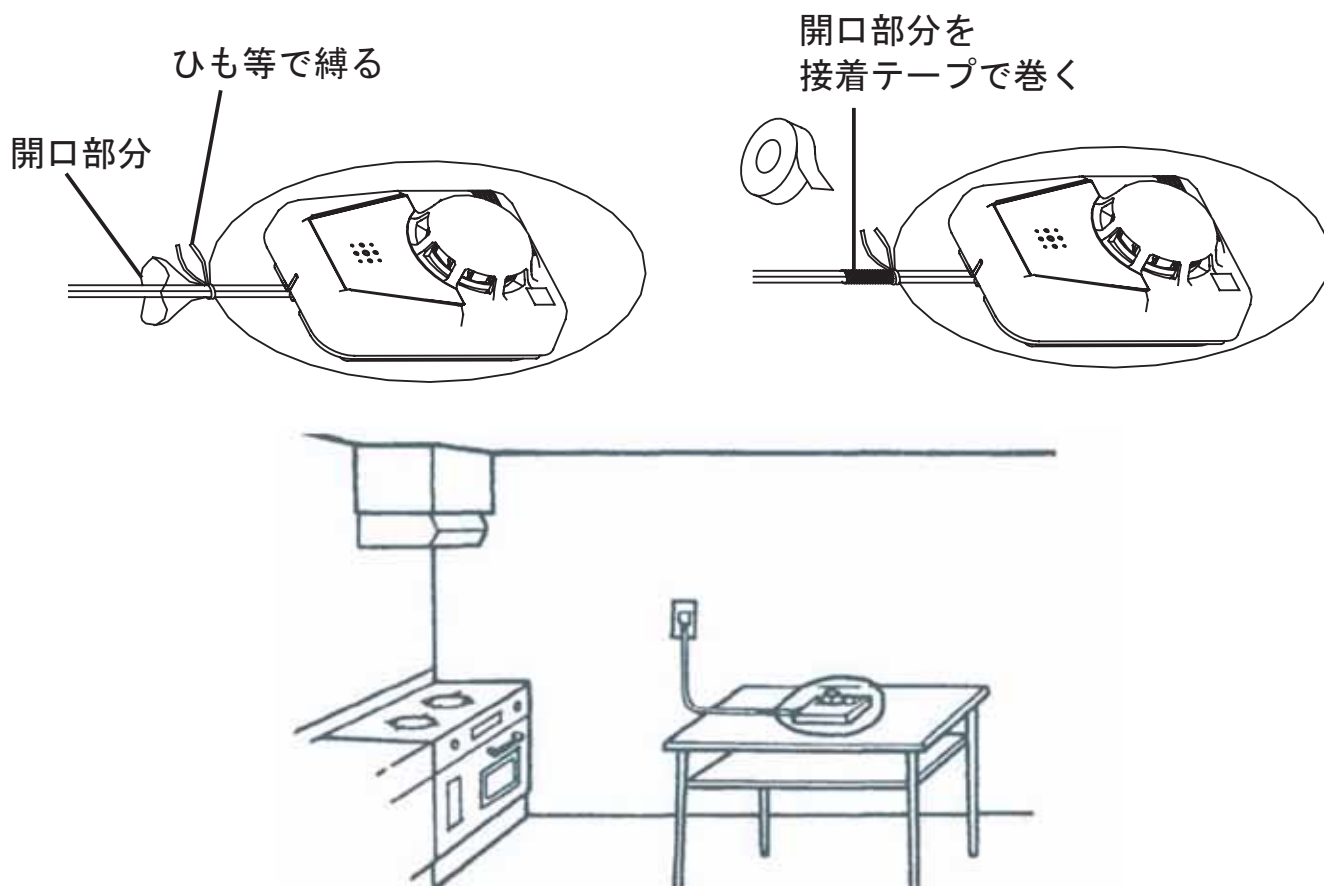
用意していただくもの

ポリ袋1枚…ポリプロピレン( または>PP<表示)が好ましいですが、ポリエチレン
でも一定の効果があります。

ひも

接着テープ

- ① 警報器を外し、コード止めから電源コードを外して伸ばしながら、安定するところに置いてください。(電源プラグは抜かないでください。)
- ② 警報器にポリ袋1枚をかぶせて、ポリ袋内に噴射ガスが入るのを防ぐため、電源コード部分で密閉できるようにひも等で縛ってください。ポリ袋の開口部分は、電源コードとの間に隙間ができないように接着テープ等を巻いてください。
- ③ ポリ袋を傷めないように、安定するところに置いてください。



2.1の方法で処理できない場合は、下記の手順で処置してください。

用意していただくもの

ポリ袋1枚… ポリプロピレン( または>PP<表示)が好ましいですが、ポリエチレン

PP

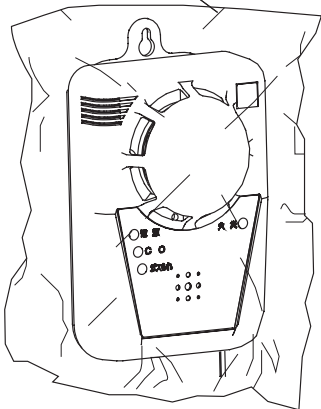
でも一定の効果があります。

輪ゴム3本

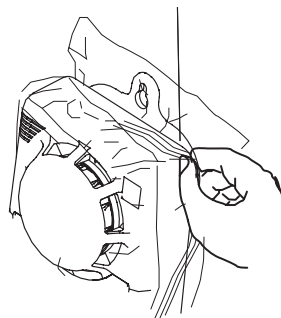
梱包用テープ… 布製テープなど壁面の状況に応じたテープ

- ①ポリ袋を輪ゴムで警報器のコード巻き取り部分で止めてください。輪ゴムは1本では弱いので3本程度使用し、しっかりと止めてください。
- ②ポリ袋と壁の隙間から噴射ガスが入るのを防ぐため、ポリ袋の端を梱包用テープで壁面に貼り付けてください。ただし、壁面等の状況により貼り付けできない場合は輪ゴムで止めておくだけでも一定の効果はあります。
 - ・ポリ袋と壁面の間に隙間ができないようにテープで貼ってください。特に、ポリ袋がしわになっている部分や、電源コードが通っている部分を注意してふさいでください。
 - ・梱包用テープは壁面の状況に応じて、接着しやすく、また剥がすときに壁紙やクロスを傷めないテープを使用してください。

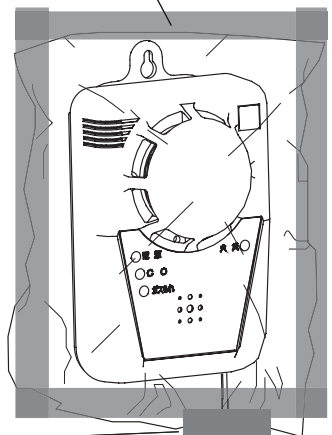
ポリ袋を前面から
覆い被せる



輪ゴム3本で止める



梱包用テープで周囲を貼る



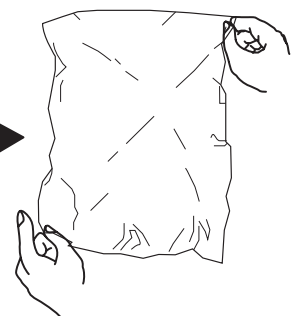
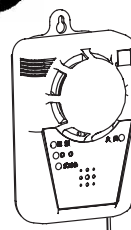
電源コード部分は隙間
ができないように注意

警告

- 噴霧が終わり、換気した後、忘れずにポリ袋を取除いてください。



取除く

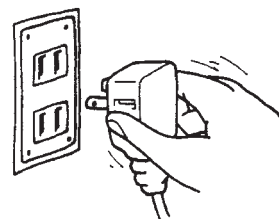


⚠ 警告

- 電源プラグは抜かないでください。
※電源を抜かれて、警報器をポリ袋で覆わずに、噴霧式殺虫剤を使用される部屋に置かれますと、噴霧が終わって電源を入れたときに、警報器内部のフィルタに吸着された噴射ガスが脱離することにより、警報音が鳴動することがあります。



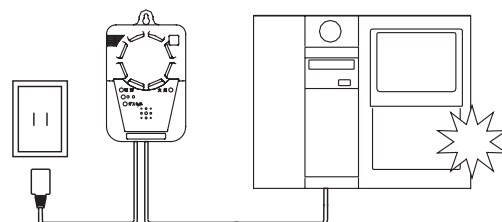
禁止



- 警報器の信号が外部機器（インターホンなどの住宅情報盤）と接続されている場合は、警報器の電源プラグを抜いたり、取付金具から取外したりすると、外部機器で警報音（故障表示）が鳴動する場合があります。



禁止



⚠ 注意

- ポリ袋の取付けは、高いところでの作業になりますので、しっかりとした踏み台、椅子などを使って行ってください。
- 警報器は、強く引っ張ると、取付けている木ネジが抜けたり、木ネジから警報器がはずれたりして落下するおそれがあります。

お願い

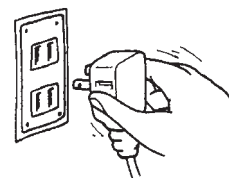
- 警報器への影響を少なくするため、部屋の広さに応じて定められた容量で効果があるように設計されている噴霧式殺虫剤をご使用ください。また、警報器の真下での噴霧はさけてください。
- ポリ袋で覆っても次のような場合には警報器が鳴動する場合があります。したがって、事前に住宅管理者やご近所の方に殺虫剤使用を、ご連絡しておいてください。
 - (1) ポリ袋と壁面の間に隙間がある場合。また、ポリ袋に破れや穴がある場合。
 - (2) 部屋の広さに比べて極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用された場合。
 - (3) 警報器をポリ袋で覆う前に石油系溶剤、アルコール類などを使用されていた場合。（ガス検出部に影響を与える成分が封じ込められるため）
 - (4) 経年変化によりガス検出部が敏感になっている場合。

■ 20. 警報器のお手入れ方法

⚠ 注意

- 警報器の表面および取付け部付近の壁面が汚れたりしてお手入れをされる場合は、電源プラグをコンセントから必ず抜き取ってください。

⚠ プラグを抜く



お 願 い

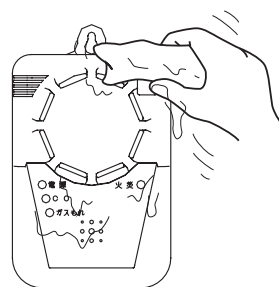
- お手入れをされる場合は、布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ってください。

⚠ よく絞ってからふく



- お手入れのとき、警報器の内部に水が浸入しないように注意してください。

⊘ 禁止



- 警報器のお手入れには中性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナーおよびアルコールは使わないでください。
中性洗剤などを使ったときは、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらくガスもれ警報ランプ（赤ランプ）が点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

⊘ 禁止



■ 21. アフターサービス

お 願 い

- この警報器は、5年間の無償保証です。ただし、保証書記載の保証の適用除外の項目に該当する場合はこの限りではありません。保証書をご参照ください。
- この警報器の有効期限は、お買い上げ後5年です。
有効期限とは警報器の性能を保証できる期限であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動のおそれがありますので、ぜひ新しい警報器とお取替えください。
- 保証書にお買い上げ年月および販売店名の記入のないものは無効となる場合がありますので、お買い上げ時にご確認ください。
- 保証書は大切に保管してください。
- アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
- 警報器の有効期限を過ぎたときは、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
- 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。
- 引越の場合
 - ①引き続き使用する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
 - ②新たに引越してきた人が継続使用する場合は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

■ 22. 仕様

	項 目	仕 様
火災警報機能	型 名	光電式住宅用防災警報器・ガス漏れ警報器
	鑑 定 型 式 番 号	鑑住第17～10号
	作 動 原 理	煙式（光電式）
	感 知 性 能	2種
	火 災 連 動 入 出 力	DC30V, 100mA（オープンコレクタ）有極性
ガスもれ不完全燃焼警報機能	対 象 ガ ス	都市ガス (空気より軽い12A・13Aガス用)
	警 報 ガ ス 濃 度	1段目 *爆発下限界濃度の約1/100以上
		2段目 爆発下限界濃度の1/4以下
	検 出 方 式	半導体式
	警 報 方 式	1段目 赤ランプ点滅（自動復帰式）
		2段目 赤ランプ点灯（フラッシュ） 警報音（自動復帰式）
	応 答 速 度	60秒以内
共通仕様	外 部 出 力 信 号	監視時DC 6V 電源OFF時 0V
		警報時DC 12V
	警 報 音 量	70dB/m以上
	電 源	AC100V 50/60Hz
	消 費 電 力	監視時 約0.7W 警報時 約1.8W
	付 属 回 路	通電初期警報防止用約1分間タイマー付
	使 用 温 度 範 囲	0℃～+40℃（結露しないこと）
	寸 法 ・ 質 量	125×85×46mm 約280g（取付部を除く）
	電 源 コ ー ド	長さ 2.7m（約2.4mはケース背面に巻き取り可能） 予備コンセント付プラグ （予備コンセントに接続できる電気製品は、1490W以下）
	付 属 品	コード振れ止め（3個）、石膏ボード用ピン（3本）、3.1ミリ木ネジ（3本） 取付用木ネジ（1本）、取扱説明書[保証書付]（1冊）、コネクタ式移報リード線（1本）
	ケ ー ス 材 質	ABS樹脂（自己消火性）

★爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。

その範囲を爆発限界といい、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

※マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。

施工される方及び警報器をご使用になる皆さまへ

■ 施工される方へのお願い

警告

- | | |
|--|--|
| 1. お客さまにこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みになり、指定された工事を行ってください。 |  必ず行う |
| 2. 工事終了後に、取扱説明書に従って、作動点検を行ってください。なお、作動不良の場合は交換してください。また外部機器と接続した場合は、外部機器の取扱説明書、設置工事説明書に基づいて作動点検をしてください。 |  必ず行う |
| 3. 工事終了後に取扱説明書に従って、次の事項をお客さまに説明してください。
(1) 警報器の内容の説明(警報ランプ点灯(フラッシュ)と警報音)
① 火災警報
② ガスもれ警報
③ 不完全燃焼警報
④ 火災と不完全燃焼の同時警報
⑤ ガスもれと不完全燃焼の同時警報
⑥ 火災とガスもれと不完全燃焼の同時警報
⑦ 故障表示
⑧ 引きひもの操作
⑨ 火災連動入出力機能
⑩ 有効期限の確認
(2) 警報時のとるべき処置
① 火災警報時
② ガスもれ警報時(部屋にいなかった場合を含む)
③ 不完全燃焼警報時(部屋にいなかった場合を含む)
④ 火災と不完全燃焼の同時警報時
⑤ ガスもれと不完全燃焼の同時警報時(部屋にいなかった場合を含む)
⑥ 火災とガスもれと不完全燃焼の同時警報時
⑦ 火災連動警報時 |  必ず行う |

■ 23. 設置前のご注意

- 警報器を設置する前に、警報器の種類、形式等が指定を受けたものであることを確認するとともに、設置場所の選定についてはお客さまとよく相談して決めてください。

■ 警報器の確認

注意

1. 取付ける警報器が空気より軽い12A・13Aガス用(火災感知・不完全燃焼警報機能付)であり、本体、電源コード等に異常のないことを確認すること。



必ず行う

2. 警報器には、落下等の強い衝撃を与えないように、取扱いには注意すること。

お願い

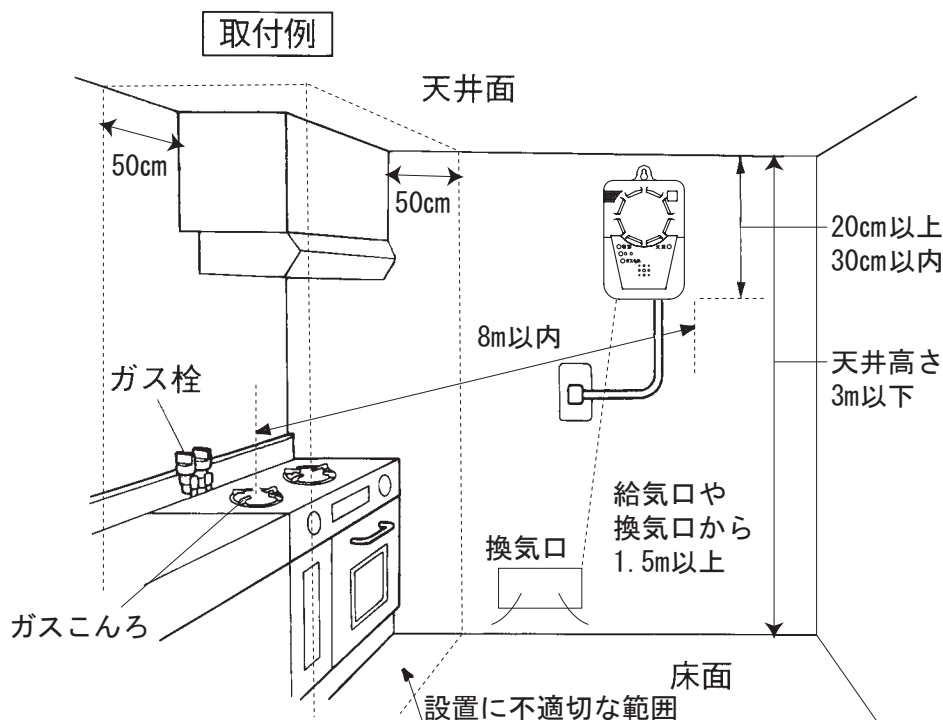
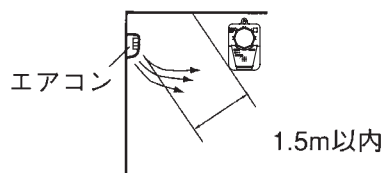
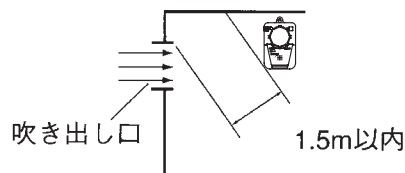
- ガス栓がある場所(台所やガス器具の設置されている部屋)に設置してください。台所に設置する場合はP31.「23.取付位置の確認」をご参照ください。

■ 24. 取付位置の確認

● 取付位置を決めるときには、次のことをよく確認してください。

⚠ 注意

1. 通常の調理時に煙または蒸気がかかるおそれのない場所に設置すること。  必ず行う
2. ガス機器を設置している場所と同一の室内に設置すること。  必ず行う
3. もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、電源ランプを確認しやすい位置、容易に点検できる場所へ取付けること。  必ず行う
4. ガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合は、ガス栓）から水平距離8m以内、天井面から30cm以内とすること。  必ず行う
5. 天井面に接近して取付けると、天井面が黒ずむ場合があるので、警報器の底面から天井面までの距離が20cm以上～30cm以内になるように取付けること。  必ず行う
6. アルコール等で警報することがあるので、レンジフード内やレンジフード本体には取付けないこと。  禁止
7. 換気口等の空気の吹き出し口から1.5m以内には取付けないこと。



※取付けおよび取付位置の移動は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所におまかせください。

⚠ 注意

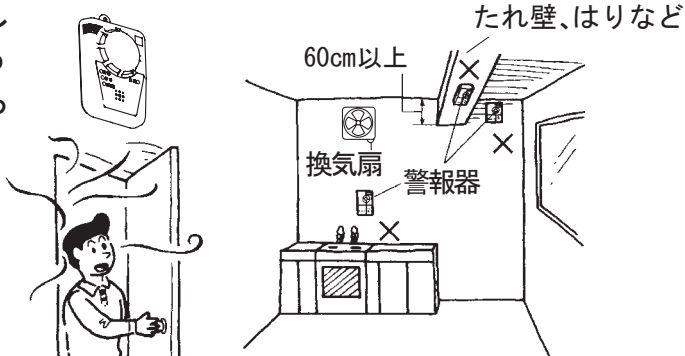
次のような取付け方は、警報の遅れや誤報、故障などの原因になることがあります。

- 換気扇、給気口、ドア付近など風通しのよいところ、すきま風の入るところ
- 60cm以上のたれ壁、はりなどで区切られて、ガス器具のない側
- たれ壁、はりなどから60cm以内
- エアコンなどの吹き出し口の近く



禁止

警報が遅れたり検出できないことがあります。



- 燃焼器具などの排気、湯気、油煙などおよび調理用アルコール蒸気が直接かかる場所
- 通常の調理時に煙または蒸気がかかるおそれのある場所



禁止

センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。

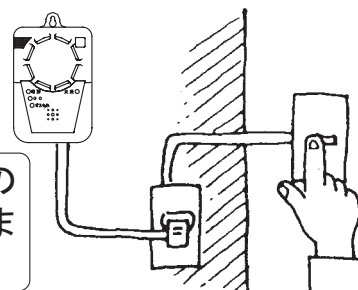


- 使用時しか電源を入れないところ(ビルなどの給湯室で、夜間電源を切るところ)



禁止

警報器としての機能を果たしません。

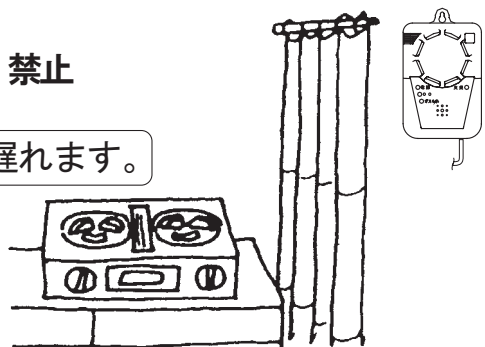


- カーテンウォールなどで仕切られるところ



禁止

警報が遅れます。

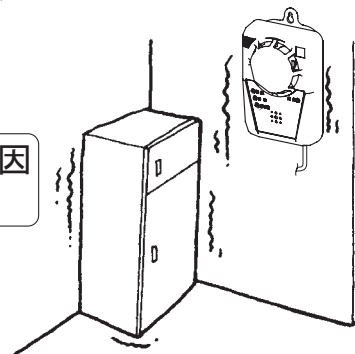


- 振動、衝撃の激しいところ



禁止

センサ故障の原因になります。

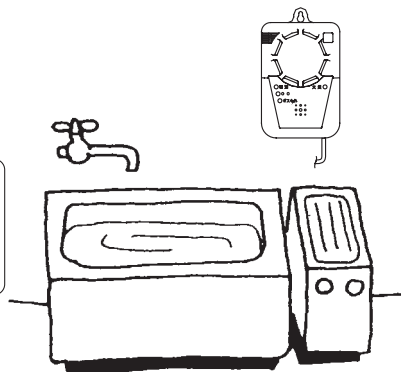


- 浴室や水のかかる場所や水滴のつくところ



禁止

感電や電氣的故障の原因になります。

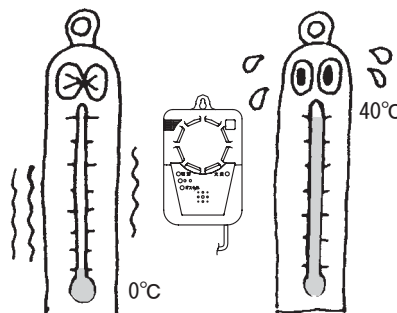


- 温度が0℃～+40℃の範囲を超えるところ



禁止

警報器としての機能を果たしません。誤作動の原因になります。



- 屋外



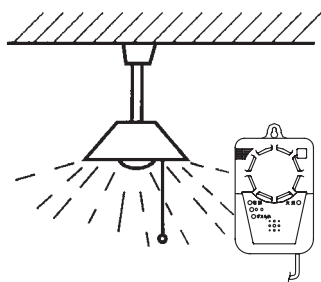
禁止

屋外用ではありません。

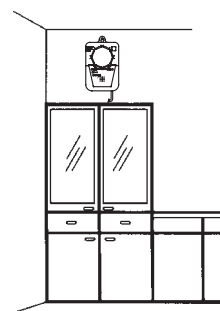
⚠ 注意

次のような取付け方は、警報の遅れや誤報、故障などの原因になることがあります。

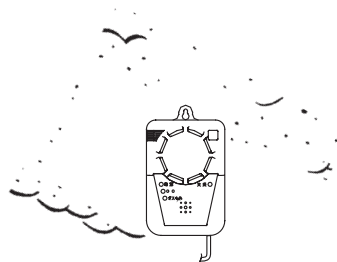
● 照明器具などから60cm以内のところ



● 食器棚などの上部



● 粉塵、虫の多いところ



■ 25. 取付方法

1. 付属品の確認

部品イラストや写真、図などを用いて、付属品名、個数、用途などを確認してください。
取付金具は別売品です。

2. 取付位置の確認

- (1) 取付位置の壁面の材質、強度を確認し、土壁、強度の弱い合板などには取付けないでください。
- (2) 壁がコンクリートの場合は、振動ドリルでドリリングのうえ、カールプラグ(市販品)を打ち込み、木ネジを使用してください。
- (3) 壁が石こうボードの場合は、次項を参照して石こうボード用ピンを使用してください。

3. 取付け方法

■ 取付金具で取付ける場合

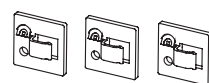
- (1) 取付金具は、垂直に取付けてください。
- (2) 取付金具の取付けには、金具の上下に注意してください。

● 取付金具を両面テープのみで固定しないでください。
警告器が落下するおそれがあります。

禁止



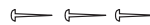
■ 付属品



コード振れ止め 3個



コネクタ式移報リード線 1本



石こうボード用ピン 3本

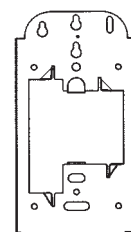


木ネジ長さ10mm 3本

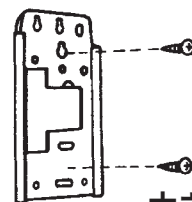


取付用木ネジ 1本

■ 別売品



取付金具



取付金具

- (3) 警告器の取付け時には、警告器を落とさないよう注意してください。

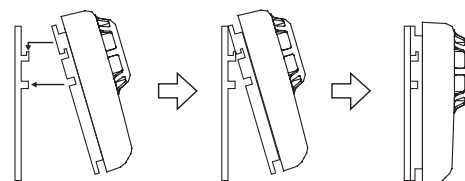
センサの断線などで正常に作動しないおそれがあります。

- (4) 火災感知部に触れないよう取付けてください。

センサ破壊などで正常に作動しないおそれがあります。

- (5) 警告器の落下防止のため、取付金具のフックに、警告器裏面にある引っ掛け穴を引っ掛けて、さらに下部の固定凸部に警告器を押しつけて固定してください。

警告器が確実に固定されているかどうかを確認する。

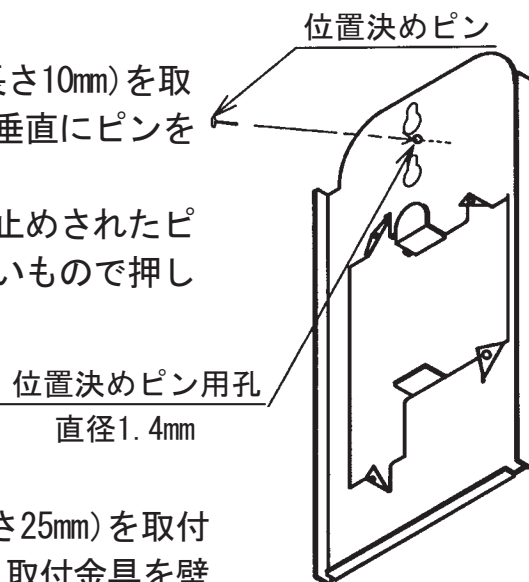


(6) 取付金具を石こうボードに取付ける場合は以下を参照してください。

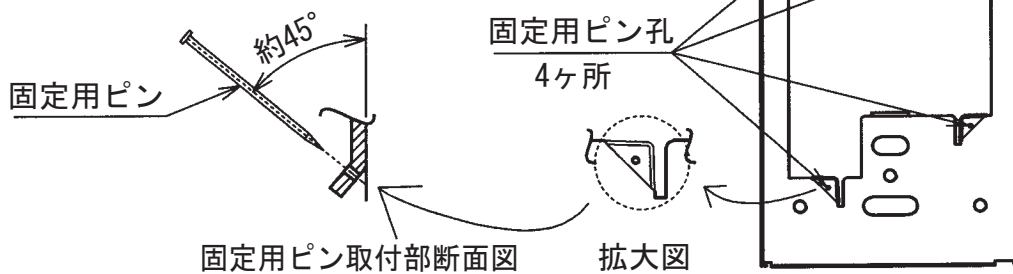
⚠ 注意	❗ ・ピンを指に刺さないよう取扱いには十分注意してください。 ❗ ・取付強度保持のため、ピンは根元まで差し込んでください。また必要な角度を十分つけてください。 ❗ ・万ーピンがゆるんだ場合には、取付位置を少しずらしてピンを取付け直してください。
-------------	--

●取付手順

- ① 取付金具に付属の位置決めピン(長さ10mm)を取付金具中央部の孔に通し、壁面に垂直にピンを差し込んで仮止めします。
ピンを根元に差し込む場合は、仮止めされたピンの頭をドライバーの背面など堅いもので押しつけてください。



- ② 取付金具に付属の固定用ピン(長さ25mm)を取付金具4ヶ所にある斜めの孔に通し、取付金具を壁面に密着させた状態で、壁面に斜め約45度でピンを差し込んで固定します。ピンを根元に差し込む場合は、仮止めされたピンの頭をドライバーの背面など堅いもので押しつけてください。



■木ネジで取付ける場合

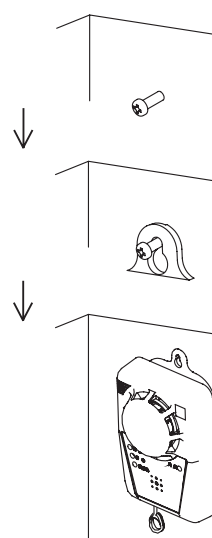
- (1) 付属の取付用ネジを壁に途中までねじ込んでください。
- (2) 取付用ネジに警報器上部にある取付け孔をかけたあと、さらにネジをねじ込んでください。
- (3) 警報器の取付け時には、警報器を落とさないよう注意してください。

センサの断線などで正常に作動しないおそれがあります。

- (4) 火災感知部に触れないよう取付けてください。

センサ破壊などで正常に作動しないおそれがあります。

- (5) 引きひもが周りの構造物にあたっていないか確認してください。



4. 配線方法

⚠ 注意

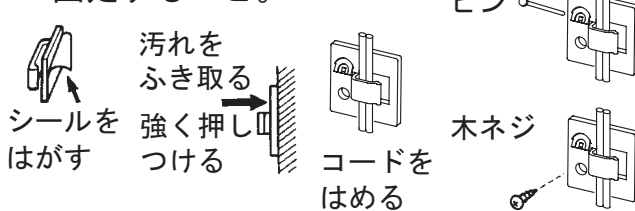
- 電気設備技術基準および内線規定により電源コードは、ステップルや釘などで固定しないこと。
- 電線の上に重いものを置かないこと。



- (1) 電源コードは、付属のコード振れ止めで固定してください。

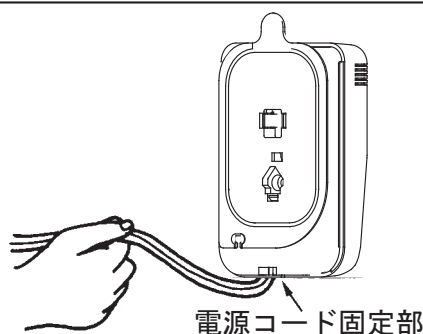
なお、コード振れ止めが接着だけでは付かない場合は、木ネジまたは固定用ピン(長さ25mm)で止めてください。ピンを根元に差し込む場合は、仮止めされたピンの頭をドライバーの背面など堅いもので押しつけてください。

- 電源コードは付属のコード振れ止めで固定すること。



コード振れ止めが接着だけでは付かない場合、木ネジまたはピンで止めること。

- (2) 電源コードは、コンセントまでの長さにあわせて取出し、電源コード固定部に固定してください。

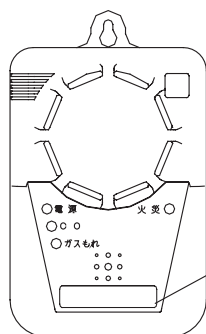


- (3) 外部機器との接続方法

外部機器と接続する場合は、外部機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に従って工事を実施する。

5. 有効期限の記入方法

警報器下側に貼られている銘板に有効期限を記入してください。有効期限は、お買い上げ日から5年後の西暦の末尾2ケタと月を記入してください。



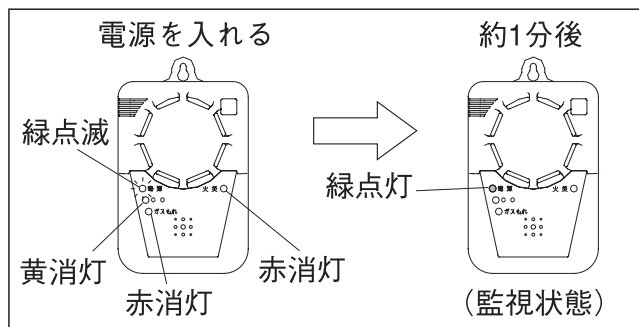
HF-W4 有効期限
00年00月

■ 26. 作動点検

● 次の順序で動作を点検してください。

ガス警報器の電源プラグをコンセントに差し込みます。電源ランプ（緑）が点滅し、約1分後に点滅から点灯にかわり、警報器が監視状態に入ります。

※この警報器は通常監視中も自動的に故障などの確認を行っています。機能に異常がある場合には、緑ランプが速く点滅し、外部出力信号の有電圧が「0V」となりお知らせします。



■ 引きひもによる作動点検の場合

電源を入れてから1～25分の間を引きひも（点検スイッチとなっています）による点検モードとし、火災感知部は自動試験機能、ガス検知部はスイッチ初期点検機能により作動点検、外部出力の確認を行うことができます。



注意

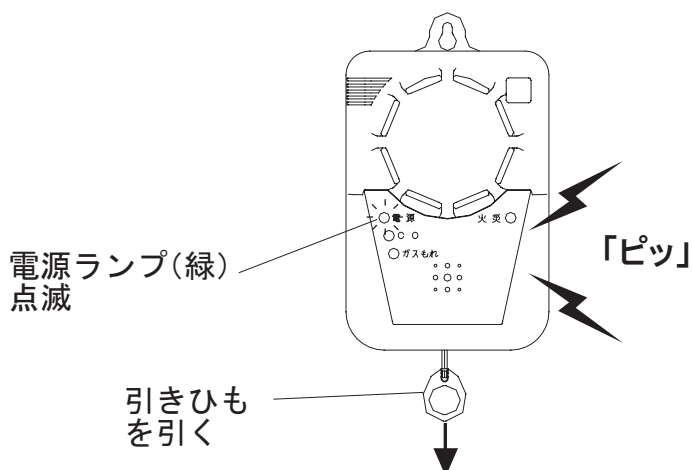
引きひもを強く操作しないでください。
（耐荷重：約3kg）
過度の荷重をかけた場合、故障の原因となります。

● 引きひもによる点検は次の順序で行ってください。

1. ガス警報器を取付け電源に接続します。
2. 電源ランプ（緑）が点滅し、約1分後に点滅から点灯にかわり、警報器が監視状態に入ります。
3. 警報器が正常に機能している場合には、点検スイッチ（引きひも）の操作により「ピッ」音が鳴り、引きひもを離すと火災警報、ガスもれ警報、不完全燃焼警報の警報ランプと警報音が順次、確認できるとともに機能確認動作を行います。

※電源に接続してから1～25分の間に行ってください。

- ・ 火災警報機能
- ・ ガスもれ警報機能
- ・ 不完全燃焼警報機能
- ・ 有効期限切れ
（電源を入れてから約5年経過後）
※通電が継続の場合



※警報音鳴動中、緑ランプは点滅になります。

※ガスもれ、CO警報外部出力及び火災連動出力は出力されません。

※電源に接続してから25分以降に引きひもを操作した場合はP22の点検動作となります。

順番	音声内容	ランプ			
		電源	火災	ガスもれ	CO
1	ウーウー 火事です 火事です	点滅	点灯 (フラッシュ)		点灯 (フラッシュ)
2	ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください	点滅	点灯 (フラッシュ)		
3	ピーポーピーポー ガスがもれていませんか	点滅		点灯 (フラッシュ)	
4	ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて 換気してください	点滅			点灯 (フラッシュ)

※正常に終了すると電源ランプ以外の警報ランプは消灯し、「ピー」音が鳴り動作点検が終了します。

お願い	「ピッピッピッ警報器故障ですピッピッピッ警報器故障ですピッピッピッ警報器故障です」や、約1分毎に「ピッピッピッ」が鳴っている場合、引きひもによる「ピッピッピッ警報器故障です販売店に連絡してください」の音声メッセージが流れた場合も含む) お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
-----	---

※万一、警報スピーカが異常のときには緑ランプの点滅のみで警報音が出ない場合があります。

お願い	「取り付け後5年経過しています」と音声メッセージが流れた場合、本体下側の有効期限表示ラベルをご確認の上、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡いただき、早めに交換をお願いします。
-----	--

■ 引きひもによる外部出力の確認

 注意	引きひもを強く操作しないでください。(耐荷重:3kg) 過度の荷重をかけた場合、故障の原因になります。
--	--

引きひもを軽く引くと、「ピッ」と鳴ってから約3秒後に「ピッピッ」音が鳴り、以下の確認が出来ます。外部出力中は電源(緑)ランプが点滅を継続します。また、外部出力中に再度引きひもを引くと(1秒以下)、外部出力を停止することができます。

● 警報器の電源を入れてから25分以内の場合

1. 上記の表にある警報ランプと警報音の動作確認ができます。
2. 火災連動出力が約1分間出力されます。詳細はP45の火災連動入出力機能の点検方法を確認してください。
3. ガスもれ(12V)、不完全燃焼(18V)外部出力が約1分間交互に出力されます。

● 警報器の電源を入れてから25分以降の場合

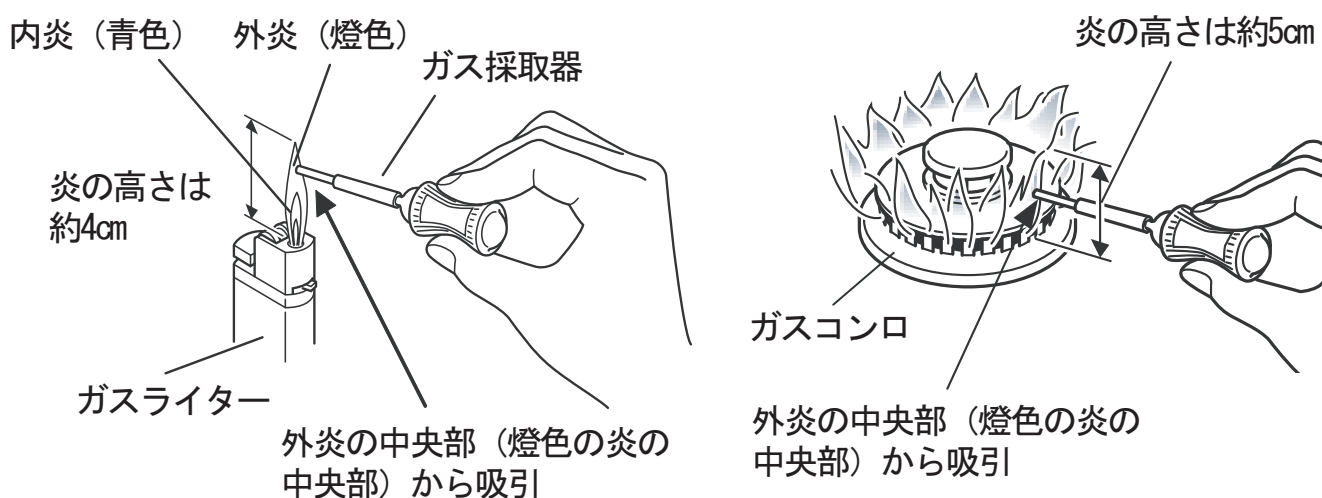
1. 火災警報ランプと火災警報音のみが鳴動します。
2. 火災連動出力のみが約1分間出力されます。詳細はP45の火災連動入出力機能の点検方法を参照してください。

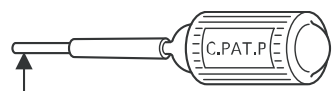
■ 点検ガスによる作動点検の場合

電源を入れてから1～4分の間を点検ガスによる点検モードとし、作動点検をしやすいとしています。

●点検ガスの採取方法

1. ガスライター、またはガスコンロを点火し、炎の高さを約4cmまたは5cmに調整します。
2. ガス採取器を圧縮し、先端を炎の外炎の中心部（燈色の炎の中心部）へ持っていきます。
3. 約2秒程度かけて、炎の中からガス成分（点検ガス）をゆっくり吸引します。



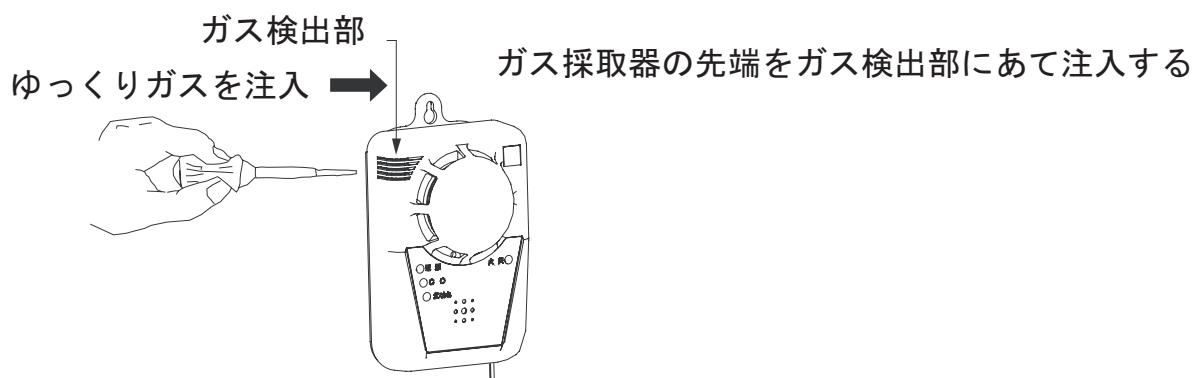
 注意	ガス採取器が破損するので、長期間加熱しないでください。 炎から取り出した直後のガス採取器の先端は熱くなっていますので注意してください。  先端は熱くなるのでやけどに注意  禁止
--	---

4. ガス採取器の先端の温度が下がるため（約30秒程度）待ちます。（熱いまま警報器にあてないでください。警報器の故障・変形の原因となります。）

●点検ガスをかけるタイミング

電源に接続してから1～4分の間に行ってください。

1. ガス採取器の先端の温度が十分下がっていることを確認します。
2. ガス検出器の先端をガス検出部にあてます。
3. ガス検出器を圧縮し採取した点検ガスをゆっくり(約2秒かけて)注入します。



注意

炎から出した直後の
金属管の先端は非常
に熱くなっています。
やけどをしないよう、
ご注意ください。



警告

採取したガスは作動点検以外には使用しないでください。
採取した点検ガスは鼻や口から吸入しないでください。



禁止



注意

ガスもれ警報器にライターの生ガス(ブタンガス)を直接
吹きかけないでください。



禁止

●点検時のランプ動作、ガスもれ警報・不完全燃焼警報の鳴動確認

1. 点検ガス注入により、ガスもれ警報、不完全燃焼警報が作動することを確認します。
※点検ガス注入後すぐに警報器が鳴動しない場合は、ガス注入後30秒間お待ち下さい。
2. ガスもれ警報は、赤色ランプ点灯及び警報音「ピーポーピーポー ガスがもれていませんか」の鳴動を確認します。
3. 不完全燃焼警報は、黄色警報ランプ点灯及び警報音「ピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」の鳴動を確認します。

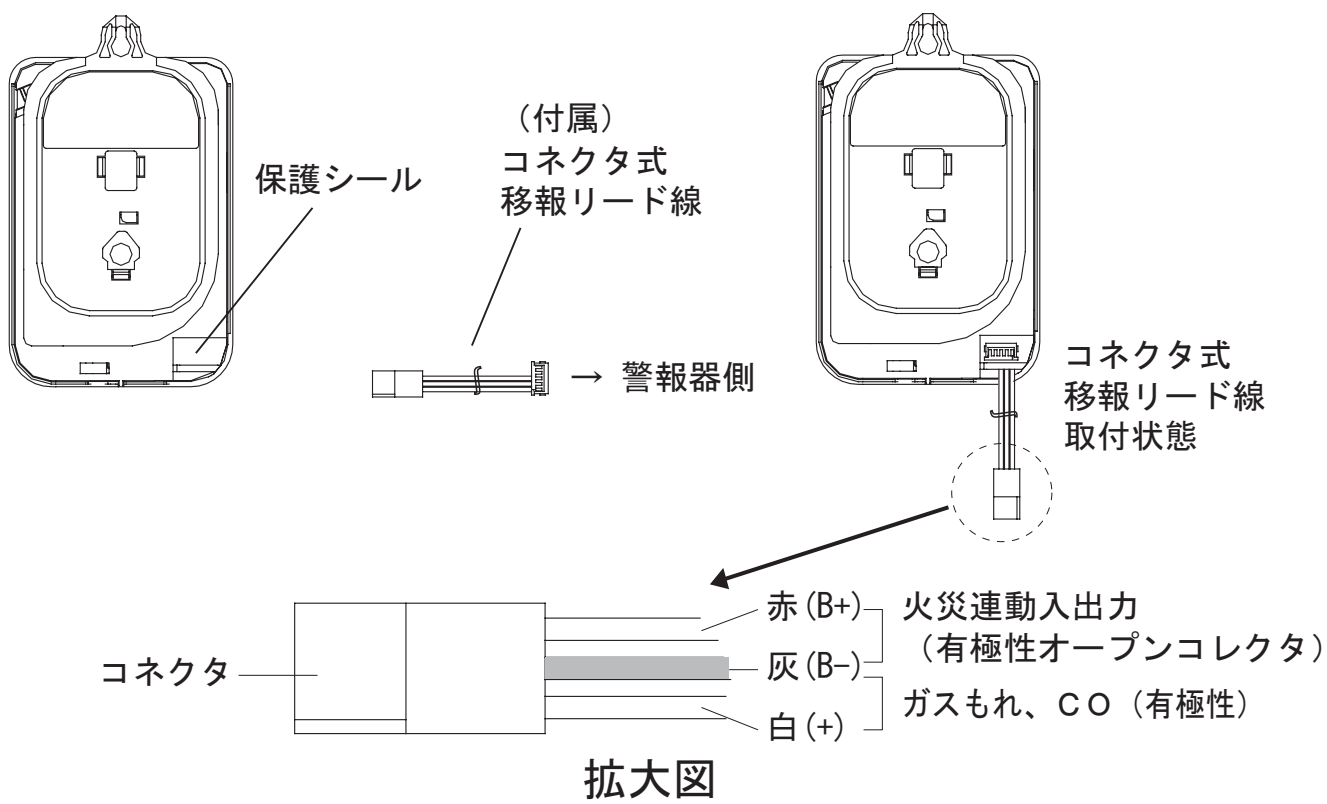
●一度の点検ガス注入で鳴動しない場合

1. 点検ガス注入後、30秒以上待っても前記の警報が作動しない場合は、再度点検ガスを採取し、同様に作動点検を行ってください。
2. 警報が作動しないまま、電源投入から4分が経過した場合は、再度警報器の電源を入れ直して、点検ガスの採取方法を確認の上、作動点検を行ってください。

※緑ランプの点滅が止まらない場合は故障が考えられます。お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。

■外部機器と接続する場合の注意点および点検方法

- 外部機器と接続する場合は警報器裏側の保護シールをはがし、付属のコネクタ式移報リード線を接続してください。取付けの方向があるので注意してください。
- 外部機器と接続した場合は、外部機器の取扱説明書ならびに設置工事説明書に基づいて作動点検を実施してください。
- 火災連動、ガスもれ、CO警報外部出力（コネクタ）は有極性です。外部機器と接続する場合は注意してください。

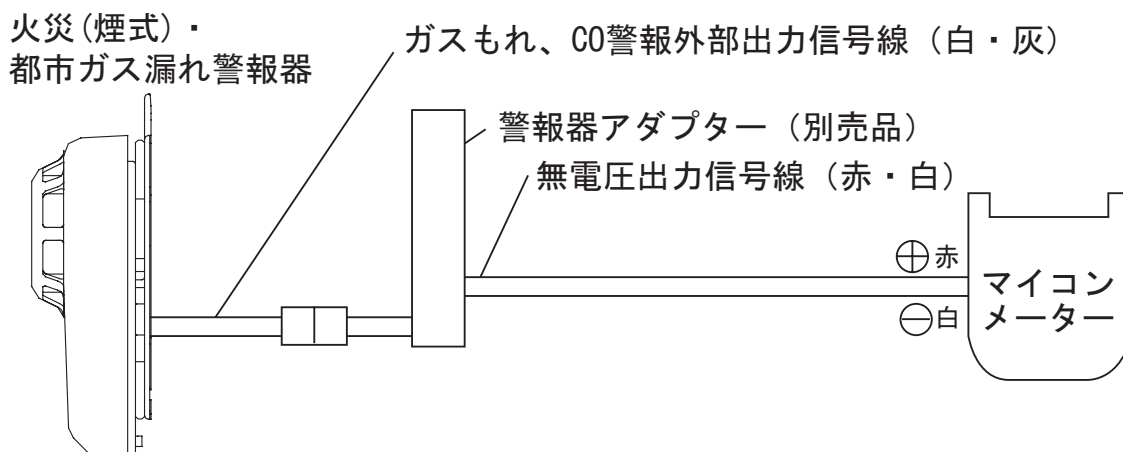


- 火災連動入出力機能については、P45.「28. 火災連動入出力機能」を参照してください。

お願い

火災連動入出力を使用される場合、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご連絡ください。

- マイコンメーターとの接続方法



■ 27.引きひもによる最終鳴動原因の表示

警報器が火災警報、ガスもれ警報、不完全燃焼警報した後に監視状態に戻った場合、引きひもを以下の手順で操作すると警報した種類を警報ランプの点灯または点滅で確認することができます。2つ以上の警報が同時に発生した場合は、最終的に警報の発生した方を表示します。

1. 監視状態に戻った状態で、引きひもを軽く操作すると「ピッ」と鳴った後、約3秒後に「ピッピッ」、さらに押し続けると操作しはじめてから約5秒後に「ピッピッピッ」と鳴り、引きひもを離すと警報ランプが約3秒間点灯または点滅します。
2. 警報内容に応じて以下の表示を行います。操作するごとに1回のみ表示します。

※ 電源を入れてから25分以内に発生した警報は表示されません。

警報ランプ	ランプが3秒間連続点灯	ランプが3秒間早い点滅
火災警報ランプ	自ら火災を感知して火災警報	火災連動信号を受信して火災警報
ガスもれ警報ランプ	ガスもれの2段目警報	ガスもれの1段目警報
不完全燃焼警報ランプ	不完全燃焼の高濃度側警報	不完全燃焼の低濃度側警報

■ 28. 火災連動入出力機能

- この警報器はいずれかの警報器が火災を感知して作動すると、接続した全ての警報器の警報音を鳴動させることができる火災連動入出力機能を備えています。火災連動仕様の警報器を最大10台接続することにより、相互に火災警報を鳴動させることができます。

※火災連動入出力機能をご使用の際には、警報器裏側の保護シールをはがし、付属のコネクタ式移報リード線と接続してください。



注意

火災連動入出力機能は、火災連動信号を感知して作動します。ガスもれ、不完全燃焼では作動しません。

■火災連動時の場合

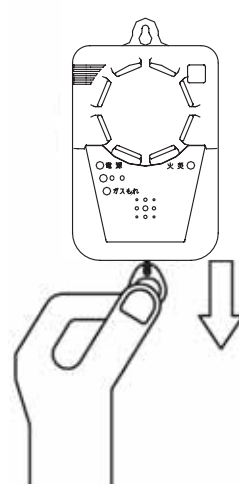
火災を感知した警報器（連動元）が作動するとその他の接続された警報器（連動先）が作動します。連動元警報器では「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが連続して流れ、連動先警報器では「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが連続して流れます。また、連動元警報器の赤ランプは点灯（フラッシュ）し、連動先警報器の赤ランプは点滅します。



火災連動信号受信中に連動先警報器でガス漏れ、または不完全燃焼警報状態になった場合にはそれぞれの警報が交互に鳴動します。

■連動警報を止める場合

- ・ 連動元警報器の引きひもを引くと、全ての警報器の警報音が約5分間停止し、連動先の赤ランプは消灯します。
- ・ 連動先警報器の引きひもを引くと、その警報器のみの警報音が約5分間停止します。連動元警報器に煙が残っている場合は、約5分後に再び全ての警報器が警報します。
- ・ 連動元警報器の煙感知部に息を2～3回吹きかける、警報器をうちわであおぐなどを行えば、煙が抜けて全ての警報器の警報音は鳴りやみます。



■ 火災連動入出力機能の点検方法



警告

点検時は高所作業となり、転倒や落下などの危険があります。
足場の確保など安全に作業できるようにご注意ください。



- ・ 緑ランプが点滅しているときは、故障をお知らせしています。お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。
- ・ この点検は火災連動入出力機能の点検です。警報器の点検は個々の警報器で行う必要がありますのでP38.「26. 作動点検」を参照して行ってください。



注意

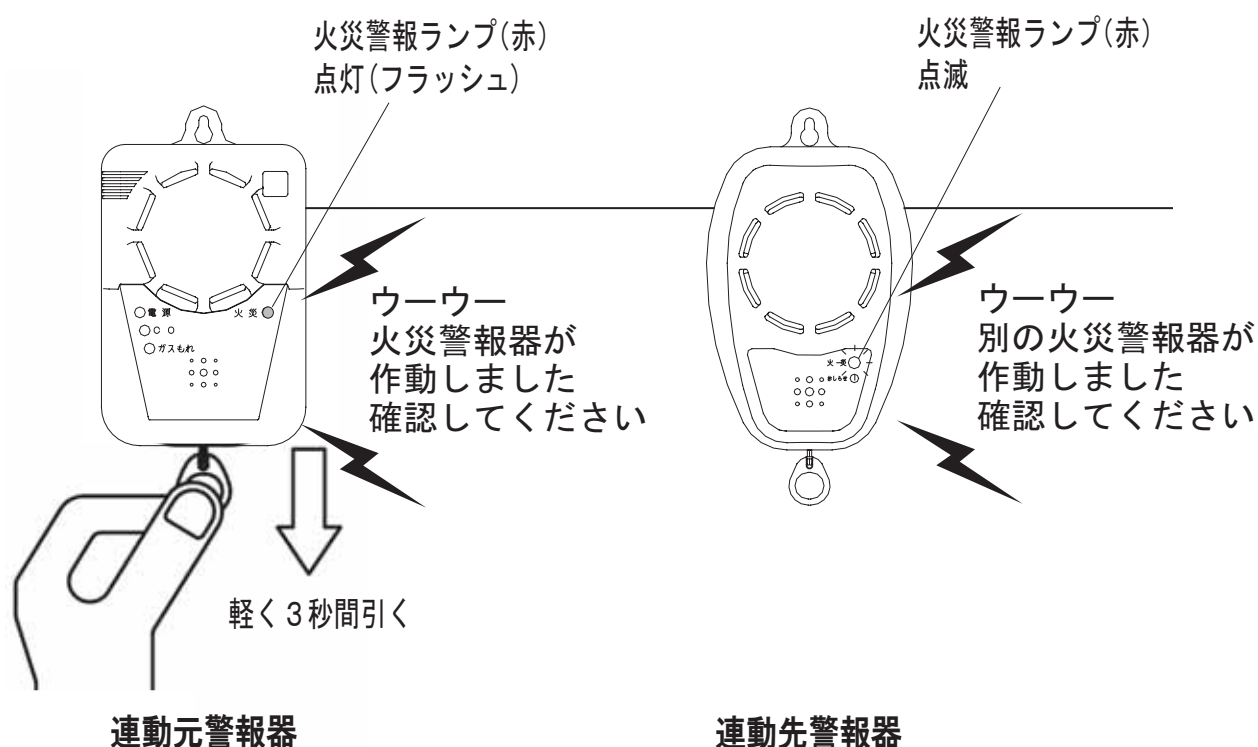
配線の断線、機器の故障を確認するため、1年に1回連動点検を行うことをおすすめします。

- ①引きひもを「ピッ」と鳴った後、「ピッ ピッ」と鳴るまで軽く3秒間引いてください。
- ②操作した警報器（連動元警報器）からは「ウーウー 火災警報器が作動しました 確認してください ピー」と音声メッセージが流れます。また、その他の警報器（連動先警報器）からは操作後1分間「ウーウー 別の火災警報器が作動しました 確認してください」と音声メッセージが流れます。
全ての警報器からそれぞれ上記の音声メッセージが流れれば正常です。
なお、操作した警報器（連動元警報器）の引きひもを引くと、その他の警報器（連動先警報器）の音声メッセージは停止します。

「ピッピッピッ警報器故障です 販売店に連絡してください」と音声メッセージが流れた場合は故障をお知らせしています。

「取付け後 5年経過しています」と音声メッセージが流れた場合は有効期限が切れていることをお知らせしています。

お買い求めの販売店または東邦ガス営業所までご連絡ください。



■お客さまへのご説明内容

1. 作動点検結果の説明。
2. 取扱説明書を必ず読んでいただくことと、保証書・取扱説明書の保管のお願い。
3. 取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。
 - (1) 火災警報の内容（赤ランプ点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
 - (2) ガスもれ警報の内容（赤ランプ点滅・点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
 - (3) 火災、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき処置の説明。
 - (4) 不完全燃焼警報の内容（黄ランプ点滅・点灯（フラッシュ）、警報音の確認）と警報時のとるべき処置の説明。
 - (5) ガスもれ、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき処置の説明。
 - (6) 火災、ガスもれ、不完全燃焼の同時警報と警報時のとるべき処置の説明。
 - (7) 部屋にいない場合に警報音が鳴動したときのとるべき処置の説明。
（ガスもれ、不完全燃焼警報時）
 - (8) 予備コンセントの容量上限値の説明。
 - (9) 誤作動が発生する場合の注意についての説明。
 - (10) 電源ランプ（緑ランプ）が点滅している場合のとるべき処置の説明。
 - (11) 引きひもの操作と故障または有効期限メッセージが流れたときのとるべき処置の説明。
 - (12) 火災連動の接続を行った場合、その動作内容と警報時のとるべき処置の説明。

■お客さまへの周知事項

お 願 い

● お客さまに次の事項をご説明の上、ご理解を得てください。

1. 保証期間5年。
2. 警報器の有効期間を知らせる。（本体に表示）
3. 取扱説明書および保証書を必ず読んで内容を理解した上で取扱うこと。
4. 警報器の移設禁止。（移設依頼の連絡先）
5. 警報器の分解禁止。
6. 引越時の措置。



必ず行う

保証書

このたびは警報器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により
保証させていただきます。

商品名 火災(煙式)・都市ガス警報器
(不完全燃焼警報機能付)

型番 HF-W4

1. お客さま名

お買い上げ年月

おなまえ	さま	年	月
おところ			

2. 販売店

店名		TEL	
住所			

3. 有効期限

警報器本体の有効期限はお買い上げ後5年です。
有効期限後の性能保証および、点検・取替えはできません。有効期限後はぜひ新しいもの
とお取替えてください。(有効期限は、機器本体ラベルに記載しておりますので、ご確認ください。
ラベルの有効期限表示は西暦の下2ケタと月で記載されています。この有効期限までが
保証期間になります。)

無償点検等の実施

- ①取扱説明書に基づいた使用状態で、誤作動等の異常が認められた場合には、お申し出により、原則として無償点検いたします。
- ②取扱説明書に基づいた使用状態で故障した場合には、お申し出により、原則として無償点検いたします。
- ⑦お買い上げ後に分解、改造等が行われた場合の故障等。
- ⑧水や煮こぼれ等の液体または動・植物による故障または損傷。
- ⑨本証書のご提示がない場合。

なお、無償点検・無償取替えをご希望される際は、お買い求めの販売店または東邦ガス営業所にご連絡ください。

保証の適用除外

- 本製品は、保証期間内であっても、つぎの場合点検または取替えは有料となります。
- ①本製品に異常が認められない場合。
 - ②取扱説明書・その他契約約款等に基づかないで使用して生じた故障。
 - ③火災・天災・異常電圧・異常温度等の不可抗力による故障等。
 - ④お買い求めの販売店または当社が指定した取付業者以外で取付けられた場合の故障等。
 - ⑤当社の供給するガス以外に使用した場合の故障等。
 - ⑥取付位置の移動、落下、衝撃等による故障等。

〈ご注意〉

この保証書によって保証書を発行している者(保証履行者・保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。
保証書の”お買い上げ年月””販売店”欄に記載のないものは無効です。お買い上げ時には必ず確認してください。
保証書は再発行はいたしませんので紛失されないように大切に保存してください。

保証履行者 東邦ガス株式会社
〒456-8511
名古屋市熱田区桜田町19-18
保証責任者 ホーチキ株式会社
〒141-8660
東京都品川区上大崎2-10-43

— ヌモ —

お問い合わせ先一覧

●お電話でのお問い合わせ

- ・ご連絡は、平日の午前9時から午後7時までをお願いします。
- ・下記の電話番号にお電話いただきますと「お客さまセンター」につながります。

名古屋東支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
千種区 昭和区 名東区 天白区	(052) 781-6131	星ヶ丘
北区 東区 守山区 豊山町	(052) 902-1111	北
日進市 東郷町 長久手町	(052) 802-1234	日進
名古屋西支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
中区 中村区 中川区 西区 港区	(052) 471-1151	中村
瑞穂区 南区 熱田区 緑区 豊明市	(052) 821-7141	笠寺
東部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
岡崎市 幸田町 蒲郡市 豊川市	(0564) 21-2231	岡崎
豊田市 三好町	(0565) 32-3070	豊田
東海市 知多市 大府市	(0562) 32-2101	東海
半田市 武豊町 阿久比町 東浦町	(0569) 21-1526	半田
常滑市	(0569) 35-4383	常滑
刈谷市 知立市 高浜市 碧南市	(0566) 21-1647	刈谷
安城市 西尾市 吉良町	(0566) 76-6161	安城
北部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
小牧市 犬山市 江南市 大口町 扶桑町	(0568) 73-1551	小牧
可児市 多治見市 土岐市	(0574) 64-3031	東濃
岐阜市 羽島市 本巣市 瑞穂市 山県市 笠松町 大垣市 岐南町	(058) 272-2166	岐阜
北方町 大野町	(058) 384-0588	各務原
各務原市	(0568) 31-6144	春日井
春日井市	(0561) 82-6105	瀬戸
瀬戸市 尾張旭市		
西部支社：サービスエリア（市区町村）	電話番号	営業所等
四日市市 いなべ市 朝日町 川越町 東員町	(0593) 53-9151	四日市
鈴鹿市 亀山市	(0593) 70-6880	鈴鹿
桑名市 木曽岬町	(※1) (0594) 25-0221	桑名
一宮市 岩倉市	(0586) 73-0101	一宮
稲沢市 北名古屋市 春日町	(0587) 32-4196	稲沢
津島市 美和町 大治町 七宝町 甚目寺町 愛西市 蟹江町 飛島村	(052) 442-5732	美和
弥富市 清須市		
津市	(059) 228-7161	津
伊勢市	(0596) 28-9101	伊勢
松阪市	(0598) 51-5518	松阪

●FAXでのお問い合わせ

- ・お客さまセンター FAX (052) 847-1940

※電話番号については、平成20年3月21日現在のものです。ご通知なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。

(※1) 桑名営業所は、平成20年4月1日開設予定です。

販売店名

製造者

ホーチキ株式会社

〒141-8660 東京都品川区上大崎2丁目10番43号 ☎03(3444)4111(大代表)